

2024
年度

玉川大学 入学試験要項

【総合型選抜】

国際バカロレア 総合型入学審査



問い合わせ先

玉川大学 入試課

[開室時間]

土・日曜、祝日を除く 9:00~17:00

※次の期間は事務室休務となります

夏期休暇	8月24日～8月31日
冬期休暇	12月23日～1月4日

〒194-8612 東京都町田市玉川学園 6-1-1

TEL : 042-739-8181 (直通)

総合型入学審査（総合型選抜）とは？

「人の教育には人間文化の全部を盛らなくてはならない」という、創設者の教育に対する考え方に基づいて工夫された独自の入学審査です。校長推薦による学校推薦型選抜やペーパーテストの点数による一般選抜とは違い、受験生と玉川大学との総合的な相性を重視する選抜制度です。

玉川大学では、「真善美聖健富」の六方面にわたる人間文化の価値をふまえた教育を様々な場面で実践しています。玉川の教育を受けるということは、日々の授業や進級のしくみはもちろん、研修行事や課外活動など、あらゆる大学生活の場面でこれらの価値と向き合うということです。これらの価値が本当に自分にとって必要だと考え求めた時、玉川の教育はきっとその真価を發揮するはずです。大学に何を求め、どのような人物になりたいのかをじっくり考えてください。

玉川大学の総合型入学審査は、玉川大学が本当に自分の求めている大学なのか、自分が本当に玉川大学の求める人物なのかを確認していく審査です。

専願制であり本学を第一志望としていること。

合格した場合、必ず入学を確約することが求められます。

目 次

アドミッション・ポリシー	2
募集学部・学科および募集人員	4
入学試験日程等	5
出願資格	5
選考方法	6
評価割合・評価の観点	6
出願にあたっての注意点	7
出願手続	8
出願書類の記入方法等	10
合格発表	13
入学手続	14
入学後に利用するパソコンについて	18
教育ローン	19
入学後の住まい	20
[一般選抜] 給付型奨学金入学試験・国公立大学併願スカラシップ入学試験について	21
玉川大学における受験生の個人情報の取扱いについて	22
キャンパスマップ・本学までの交通アクセス	巻末

アドミッション・ポリシー

玉川大学は創立者小原國芳が、人間を「生まれながらにして唯一無二の個性を持つつも、万人共通の世界をも有する存在」であると定義した人間像を実現させることを使命とし、日本社会および世界へ貢献する気概を持った人材を養成することを目指しています。そのためには知識と技術を高め、健康な身体を育み、そして倫理観を備えなければなりません。このような観点から、本学では高等学校までに培う「生きる力」*の修得を重視します。どのような状況にあっても、自ら課題を見出し、考え、判断し、行動できる力を有することは、変化の激しい社会を担う人材として必要不可欠です。本学ではそのような力を「学士力」として教育目標に据えています。

本学の教育理念、教育目標を理解するとともに、人材育成の方針に共感し、主体的に学修に取り組む姿勢を持った者の入学を望みます。入学者の受け入れについては、以下に掲げる点に留意して多様な選抜方法を実施します。

1. 高等学校で学習する各教科を単に履修したという事実に終わらせることなく、履修した教科内容を確実に修得していることを重視します。
2. 学校推薦型選抜・総合型選抜で本学への入学を希望する者は、高校での学習成

績の状況だけでなく、各種資格・検定試験等で、高校生としての最低水準を示す等級、レベルや点数を併せて取得していることを評価の対象とします。

3. 志望学部・学科で学ぶ明瞭な目的意識（将来計画）や意欲があることを重視します。
4. クラブ活動やボランティア活動、科学オリンピックや各種大会・コンクールの成績、留学や海外活動の経験、生徒会活動の状況など高等学校内外における諸活動を重視し、多面的・総合的に評価します。

*「生きる力」：基礎・基本を確実に身上に付け、いかに社会が変化しようと、自ら課題を見つけ自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、行動し、よりよく問題を解決する資質や能力。自らを律しつゝ、他人とともに協調し、他人を思いやる心や感動する心などの豊かな人間性。たくましく生きるために健康や体力。



各学部別アドミッション・ポリシー

教育学部

教育学部のディプロマ・ポリシーおよびカリキュラム・ポリシーに基づき、入学者受け入れ方針を以下に明示する。

- ①望む学生像について
・本学創立の理念である全人教育の理念について興味・関心を持つ人
・人間としての基本的な規範意識（モラル）を有する人
・人間の尊厳を大切にし、教育・保育について関心を持ち、それらの職への強い使命感や志のある人
・子どもとの積極的なかかわりから、教育・保育への理解を深めることができる人
・専門的知識や教育的技術を獲得するために主体的、自発的に学ぶことができる人
・芸術活動などを通じて育まれる創造性や環境に対する感性を磨くことができる人
・豊かな教養と国際感覚を身に付け、社会の発展に積極的に貢献することができる人

- ②高等学校における学習について
・基礎的学力として、高等学校卒業相当の英語・国語・数学の能力を身に付けていることを、成績・入学試験、あるいは外部検定試験（詳細は以下参照）を取得していることで示すことができる人

【外部検定で取得が望ましい等級】

英語閥連検定：実用英語技能検定2級、TOEIC[®]L&RもしくはTOEIC[®]L&RIP 400点以上、GTEC（4技能版）690点以上、GTEC（3技能版）410点以上（オフィシャルスコアに限る）、GTEC for STUDENTS（L&R&W）410点以上（オフィシャルスコアに限る）、GTEC CBT 692点以上

国語閥連検定：日本語検定3級、日本漢字能力検定準2級、日本語運用能力テスト-TN-B2

数学閥連検定：実用数学技能検定準2級

- ・幅広い教養（例えばSTEAM教育）として、特定の教科に偏らず、高等学校で学ぶ各教科の基礎的内容を十分に理解している人
- ・地理歴史、公民、理科（保健体育）、芸術、家庭、情報および環境、平和、人権などESDの対象となる分野において、広く基礎的な知識を持っていることに加え、いくつかの分野について深い興味・関心を持ち、さらに得意な分野も持っている人

【教育学科】

（初等教育専攻）

- ①望む学生像について
・子どもの発達と教育に関心を持ち、教職への強い志や使命感を持つ人
・国際感覚を持ち、初等教育をはじめ多方面において専門性の高い学修を志す人
・変化の激しいこれからの中社会を生き抜くための知識と態度、コミュニケーション能力を身に付け、自分の個性を生かして、主に幼稚園または小学校の教員として、あるいは初等教育の専門家として教育関連の分野や広く社会に貢献する意欲のある人
- ②高等学校における学習について
・初等教育を学修する上で基盤となる幅広い教養を担保するものとして、高等学校における各教科に関する基礎的学力を有する人
・初等教育を学修する上で基礎となるいくつかの分野に関しては深い興味・関心を持ち、さらに得意な分野を有する人

（社会科教育専攻）

- ①望む学生像について
・高い目的意識を持ち、当該専攻で学んでいく強い意志と、これを適切に表現・発信するための表現力（情報収集力を基盤とした言語力、文章力、発表力、コミュニケーション力）を持つ人
・中学校の社会科教員、または社会科に強い小学校の教員、あるいは中学校との連携を踏まえた高等学校的地理歴史・公民科教員を目指し、主体的に努力していく意覚と豊かな人間性を持つ人
・グローバル社会を見据え、公務員や一般企業での活躍を目指し、教育分野の学びを活用し、広く社会に貢献しようとする意欲がある人
・中学校の社会科教員または小中・中高一貫教育に対応できる教員としての資質・能力の向上に向けて、大学院進学や多様なキャリアを目指し、主体的に努力していく意覚と探究心を持つ人
- ②高等学校における学習について
・地理、歴史、文化、社会、倫理、政治、経済といった分野において、広く基礎的な知識と能力を有する人
・地理、歴史、文化、社会、倫理、政治、経済といった分野のうち、いくつかの分野については深い興味・関心を持ち、さらに得意な分野も持っている人

（保健体育専攻）

- ①望む学生像について
・健康、スポーツに高い関心を持ち、教職への強い志や使命感を持つ人
・健康教育の専門家を目指し、そのために幅広く学び、成長する意欲のある人
・自らの健康、体力を高めることに強い意欲を持ち、その実践に積極的に取り組める人
- ②高等学校における学習について
・得意なスポーツ分野を持っている人
・保健体育を専攻するに相応しい基礎体力（文部科学省「体力・運動能力調査」A判定レベル相当）が備わっている人

【乳幼児発達学科】

①望む学生像について

- ・人間の発達や育ちに興味・関心を持ち、教職・保育職への強い志や使命感を持つ人
- ・理論と実践の両面から教育・保育・児童福祉について理解を深めることができます
- ・教員・保育士などを目指し、主体的、自発的に学ぶことができる人
- ②高等学校における学習について
・乳幼児の教育・保育・児童期の福祉を学修する上で基盤となる幅広い教養を担保するものとして、高等学校における各教科に関する基礎的学力を有する人
・乳幼児の教育・保育・児童期の福祉を学修する上で基盤となるいくつかの分野に関しては、深い興味・関心を持ち、さらに特定の得意分野を有する人

文学部

文学部は、全人教育の理念のもと、国際社会の一員として貢献できる日本語および英語運用能力と論理的な思考力を身上に付け、社会の多様な場面に的確に対応できる職業人や高い指導力を備えた日本語および英語教育の専門家を養成することを目指しています。そのため、文学部の入学者のアドミッション・ポリシーを以下のように設定します。

- ①高等学校で学習する教科内容について、高等学校卒業相当の知識を有していることを高等学校での成績および入学試験で示すことができる。
- ②他者の考え方を理解し、自己の考え方を表現するため必要な高等学校卒業相当の日本語および英語運用能力を身に付けていることを成績・入学試験、あるいは外部検定試験で示すことができる。
- ③自分で情報を集め、整理し、その内容について聞き手を意識して話すことができる。
- ④本学部での学びを活かし、卒業後に社会の一員として貢献したいという意欲を、口頭および文章で表現することができる。

【国語教育学科】

国際社会の一員であるとの自覚をもち、国際的なコミュニケーションに対応する日本語運用能力を主体的に身に付け、社会の多様な場面に的確に対応しつつ国語教育を実践できる人材、積極的に社会に貢献できる人材を養成することを目指している。そのため、国語教育学科ではアドミッション・ポリシーを以下のように設定する。

- ①高等学校で学習する教科内容について（古文・漢文を含む）、高等学校卒業程度の学力を有していることを成績および入学試験で示すことができる。
- ②日本語の基礎的な運用能力を身に付けることを成績・入学試験、あるいは日本語運用能力に関する外部検定試験で示すことができる。
- ③自分で情報を集め、自分で考え、それを表現するという経験を有しているとともに、批判的読解力・論理的思考力・表現力への関心を持ち、それらを身に付ける意欲を有していることをプレゼンテーションなどによって示すことができる。
- ④本学部での学びを活かし、卒業後に国語教育や他の分野で貢献する意欲を表現することができる。

【英語教育学科】

国際共通語としての英語運用能力を身に付け、積極的に国際社会に貢献できる人材、および社会の多様な場面で英語教育を実践できる人材を養成することを目指している。そのため、英語教育学科ではアドミッション・ポリシーを以下のように設定する。

- ①高等学校で学習する教科内容について、高等学校卒業相当の知識を有しており、特に英語の学習で成果を上げていることを高等学校での成績および入学試験で示すことができる。
- ②英語教育や異文化交流を、常に問題意識を持って考え、それを表現するためには必要な英語の基礎的な運用能力を身に付けていることを成績・入学試験、あるいは英語運用能力に関する外部検定試験で示すことができる（入学時に実用英語技能検定2級またはTOEIC[®]L&R550点程度）。
- ③本学科が定めた海外留学（2年次秋学期～3年次春学期）に参加することを承諾できる。
- ④本学部での学びを活かし、卒業後に英語教育や他の分野で貢献する意欲を表現することができる。

芸術学部

芸術学部では、全人教育の理念のもと、芸術分野の専門的知識・技能の修得を通して、創造力・論理的思考力・マネジメント能力・協働力を培い、実行力と人間力を兼ね備えた「芸術による社会貢献」を推進する人材を養成することを目的としている。そのため以下のようないふた要素を備えた人材が入学することを期待しています。

【音楽学科】

音楽学科では、音楽の体系的理解に基づき、現代社会における上演芸術および音楽教育の役割を学修し、音楽における総合的実践力、コミュニケーション力およびマネジメント力を有して社会に貢献する人材を養成することを目的としている。そのため以下のとおり入学者受け入れの方針（アドミッション・ポリシー）を定める。

- ①高等学校で履修する国語・地理歴史・公民・数学・理科・外国語および芸術などの内容を理解し、高等学校卒業相当の知識と技能を有している。
- ②物事を多面かつ論理的に考察しようとする態度や、「読む、書く、聞く、話す」の基礎的な4技能を身に付けている。
- ③人間、自然、文化、産業、国際などの諸問題に关心を持ち、積極的に社会に貢献しようとする意欲がある。
- ④多文化・異文化の存在を認め、自分の考え方を他者に伝えようとする意欲と態度があるとともに、自己の良心と社会の規範やルールに従って行動できる。
- ⑤他者と積極的にかかわり、対話や自らの表現を通して相互理解に努めようとする態度と、入学後に必要となる芸術表現に関する基礎的な技能を有している。
- ⑥高等学校教育の内容・水準に配慮し、関連する日本語に関する検定、外国語に関する検定（実用英語技能検定準2級以上、TOEIC[®]L&R400点以上等）、コンピュータ操作に関する資格、数量的なスキルに関する資格やスコア、古典派のソナタ形式を演奏できるピアノ技術を有していることが望ましい。

[アート・デザイン学科]

本学科では、予測困難な未来において、美術・デザインおよびメディアアートの役割を理解し、多文化・異分野と関連させ、共に新しい発想や芸術表現に挑戦し、問題を解決するプロセスに参画できる人材を養成することを目指している。そのために、以下のとおりアドミッション・ポリシーを定める。

- ①高等学校で履修する国語、地理歴史・公民、数学、理科、外国语および芸術などの内容を理解し、高等学校卒業相当の知識と技能を有している。
- ②物事を多面的かつ論理的に考察しようとする態度や、「読む、書く、聞く、話す」の基礎的な4技能を身に付けている。
- ③人間、自然、文化、産業、国際などの諸問題に关心を持ち、積極的に社会に貢献しようとする意欲がある。
- ④多文化・異文化の存在を認め、自分の考えを他者に伝えようとする意欲と態度があるとともに、自己の良心と社会の規範やルールに従って行動できる。
- ⑤他者と積極的にかかわり、対話や自らの表現を通して相互理解に努めようとする態度と、入学後に必要となる芸術表現に関する基礎的な技能を有している。
- ⑥高等学校教育の内容・水準に配慮し、関連する日本語に関する検定、外国语に関する検定（実用英語技能検定準2級以上、TOEIC[®]L&R400点以上等）、コンピュータ操作に関する資格、数量的なスキルに関する資格やスコアなどを有していることが望ましい。

[演劇・舞踊学科]

演劇・舞踊学科では未来の社会を創る芸術力を育成し、芸術を通じて社会貢献できる人材を養成することを目指している。そのために、以下のとおりアドミッション・ポリシーを定める。

- ①高等学校で履修する国語、地理歴史・公民、数学、理科、外国语および芸術などの内容を理解し、高等学校卒業相当の知識と技能を有している。
- ②物事を多面的かつ論理的に考察しようとする態度や、「読む、書く、聞く、話す」の基礎的な4技能を身に付けている。
- ③人間、自然、文化、産業、国際などの諸問題に关心を持ち、積極的に社会に貢献しようとする意欲がある。
- ④多文化・異文化の存在を認め、自分の考えを他者に伝えようとする意欲と態度があるとともに、自己の良心と社会の規範やルールに従って行動できる。
- ⑤他者と積極的にかかわり、対話や自らの表現を通して相互理解に努めようとする態度と、入学後に必要となる芸術表現に関する基礎的な技能を有している。
- ⑥高等学校教育の内容・水準に配慮し、関連する日本語に関する検定、外国语に関する検定（実用英語技能検定準2級以上、TOEIC[®]L&R400点以上等）、コンピュータ操作に関する資格、数量的なスキルに関する資格やスコアなどを有していることが望ましい。

経営学部

経営学部では、以下の方針に基づいて学生を受け入れます。

- ①実用英語技能検定準2級以上、またはTOEIC[®]L&R400点以上を取得していることが望ましい。【知識・理解】
- ②高等学校における「数学I・A」の知識があり、実用数学技能検定準2級以上を取得していることが望ましい。【知識・理解】
- ③基礎的な読解力および論理的思考力があり、経済・社会における事象について自らの考えを筋道立てて説明できる。【汎用的技能】
- ④英語力を強みとしてビジネスに携わり、世界を舞台に活躍する意欲がある。【態度・志向性】

観光学部

観光学部では、公正かつ適切に学生募集および入学者選抜を行い、養成する人材像や教育課程との関連性を踏まえて、入学志願者が高等教育を受けるに相応しい資質や能力を有しているかを多面的に判定します。

特に、組織経営の知識、情報分析力、課題発見力、問題解決力、異文化適応力、コミュニケーション能力を駆使してツーリズムの意義と役割および諸課題を洞察し、持続的に成長・発展する社会の実現に貢献できる人材を養成することから、次のような基本的な考え方・方針で学生の受け入れを行います。

- ①高等学校の課程における主要な科目（英語、国語、数学、地理、歴史）の教科書レベルの基礎知識を修得し、特に英語の学習で成果を上げた人。【知識・理解】
- ②情報通信技術（ICT）を用いた情報の収集や計数で思考・判断することについて学ぶ意欲がある人。【思考・判断】
- ③本学部生に義務化されている海外留学プログラムに1年間参加できる人。【態度】
- ④地域活動やボランティア活動、クラブ活動などを実績あげ、リーダーシップを有し、チームワークをもって行動できる人。さらに、本学部・学科で学んだことを活かし、卒業後に観光・ホスピタリティ産業や社会の持続的発展に関わる分野で活躍する意欲を有する人。【関心・意欲】
- ⑤入学時に実用英語技能検定準2級程度以上、IELTSTM3.5以上、またはTOEIC[®]L&R400点以上に相当するレベルの英語運用力を有する人。グローバルアーリートコースを志願する者は、実用英語技能検定2級程度以上、IELTSTM5.0以上、またはTOEIC[®]L&R550以上に相当するレベルの英語運用力を有する人。【技能・表現】

リベラルアーツ学部

リベラルアーツ学部では、異なる意見や文化を持つ人と協働できる幅広い教養を有した人材、特にグローバル化した世界と現代日本の姿を複眼的な視野から理解し、自ら問題を設定し、その問題解決に貢献できる高い思考力と論理力を持った学生の育成を目的としています。

入学にあたって

- ①幅広く様々な事象に対して積極的に関心を持っていること。【態度・志向性】
- ②高等学校で履修した教科のうち、特に国語、外国语、数学、地理歴史・公民、情報の教科書レベルの基礎知識を持っていること。【知識・理解】
- ③各種資格・検定試験に挑戦し、高等学校卒業程度の水準を示す等級を取得していること。【汎用的技能】
- 例：実用英語技能検定準2級、TOEIC[®]L&R400点程度、日本語検定3級、日本漢字能力検定準2級、実用数学技能検定準2級
- ④リベラルアーツ学部卒業後の将来計画をもち、各自が学修計画を立て、進んで学ぶ意欲を持っていること。【態度・志向性】
- ⑤高等学校内外においての諸活動（部活動、ボランティア活動、海外活動、生徒会活動、各種大会、コンクールへの参加など）に積極的に関わっていること。【態度・志向性】
- ⑥生涯にわたり学び続ける姿勢を備え、社会にその知識を還元・推進する意欲を持っていること。【態度・志向性】

農学部

農学部では、玉川大学の建学の精神・教育理念、農学部の教育方針を基盤とし、国際社会が必要とする能力と態度を備えた人材の養成を担う高等教育機関としての役割を果たすため、以下に示す各学科のアドミッション・ポリシーを設定します。

[生産農学科]

生産農学科ではあらゆる生物を人間生活の貴重な「資源」としてとらえ生物の持つ機能や特性を分子から個体の視点で追究できる人材の養成を目指している。そのためアドミッション・ポリシーを以下のように設定する。

- ①高等学校の課程における理数系科目（生物、化学、数学）の教科書レベルの知識を持つ人。また、語学系科目に対する学力の指標の一つとして、関連する検定（実用英語技能検定準2級程度）、テスト（TOEIC[®]L&R400点程度）などで相応のスコアを有していることが望ましい。
- ②農業に対して関心を持ち、積極的に専門知識を学ぼうとする姿勢を持つ人。
- ③実験や実習にも積極的に取り組む意欲を持つ人。
- ④自分の考えをしっかりと言葉で表現でき、かつ互いに議論でき、協調性のある人。

理科教員養成プログラムについては、上記に加え、以下也要項として求める。

- ①自然科学全般に対して強い関心を持つ人。
- ②理科教員や農業科教員、または教育関連の職業に就くことを第一目標としている人。
- ③理科教員や農業科教員の面白さや大切さ、自らの経験を通して生徒に伝えることのできる教員を目指す人。
- ④教材研究などに積極的かつ安全に取り組める人。
- ⑤コミュニケーション力、文章作成力、協調性を備え、さまざまな問題の解決に主体的に取り組める人。

[環境農学科]

環境農学科では、「環境」を中心に「自然、農業、社会のつながり」をよく理解し、国際性と地域性のセンスを兼ね備え、「持続可能な開発目標、SDGs」の達成に貢献できる人材を養成することを目指す。そのため、アドミッション・ポリシーを以下のように設定する。

- ①高等学校の課程における理数系科目（生物、化学、数学）の教科書レベルの知識を持つ人。また、語学系科目に対する学力の指標の一つとして、関連する検定（実用英語技能検定準2級程度）、テスト（TOEIC[®]L&R400点程度）などで相応のスコアを有していることが望ましい。
- ②自然環境や農業における諸問題や異文化交流を踏まえた国際協力について、常に問題意識を持って考えられる人。
- ③海外留学に4ヵ月間参加することを承諾できる人、在学期間を通して英語に関する授業に積極的に取り組むことができる人。
- ④本学科で学んだことを活かし、卒業後に環境・農業分野をはじめとし、さまざまなかな分野で貢献する意欲を有する人。

[先端食農学科]

先端食農学科では、世界の食料生産や食料需給、食品加工や食品製造にかかわる状況を理解し、それらに関わる専門的な知識と実践的な能力を修得することにより、社会で必要とされる食料生産や食品加工の現場で貢献できる人材の養成を目指す。そのためのアドミッション・ポリシーを以下のように設定する。

- ①高等学校の課程における主要な科目（生物、化学、数学）の教科書レベルの知識を持つ人。また、語学系科目に対する学力の指標の一つとして、関連する検定（実用英語技能検定準2級程度）、テスト（TOEIC[®]L&R400点程度）などで相応のスコアを有していることが望ましい。
- ②食料生産、食料供給、食品製造、食品加工などについて問題意識を持ち、食料や食品に関する新しい技術やその開発に関心を持って取り組むことができる人。
- ③本学科で学んだことを活かし、卒業後に食料生産や食品製造加工をはじめとするさまざまな分野で貢献する意欲を有する人。

工学部

工学部では、玉川大学の教育信条に基づき、幅広い教養を持つ人間力を備えた実践的技術者を世に送り出すことを共通に目指しています。そのため、以下のような入学生を求めています。

[デザインサイエンス学科]

- ①高等学校の課程における主要な教科（数学、理科（物理・化学）、外国语（英語、国語等））の教科書レベルの基礎知識を有し、文章を正しく読解できるとともに適切な表現を用いて論理的に説明できる基礎的な能力を有する人。例えば、数学は実用数学技能検定準2級程度の学力を有する人。英語は実用英語技能検定準2級程度、またはTOEIC[®]L&R400点程度の学力を有する人。【知識・理解】
- ②研修行事や各種コンテスト・学会などの学内外のさまざまな活動に積極的に関わる人。【態度・志向性】
- ③解が一つに定まらない社会の課題に対し、さまざまな学問を融合して課題解決に向けた取り組みを継続できる人。【思考・判断】
- ④グローバルに活動するためには、意思疎通ができる外国语（英語）の修得を目指せる人。【汎用的技能】
- ⑤本学科で学んだことを生かし、社会に貢献する意欲を有する人。【関心・意欲】

[情報通信工学科]

- ①高等学校の課程における主要な教科（数学、理科（物理・化学）、外国语（英語、国語等））の教科書レベルの基礎知識を有する人。数学は実用数学技能検定準2級程度の学力を有する人。文章を正しく読解し、適切な表現を用いて論理的に記述する基礎的な能力を有する人。英語は実用英語技能検定準2級程度、またはTOEIC[®]L&R400点程度の学力を有する人。【知識・理解】
- ②学内外の活動などに積極的に関わり、人間力の向上を目指す人。【態度】
- ③卒業までに外国人と意思疎通のできる英語力を修得することとともに、工学として必要な情報処理能力および数理的能力を修得することを目標にできる人。【態度・志向性】
- ④工学的成果を人類の社会福祉に役立てようとする倫理観を持つ人。【関心・意欲】
- ⑤新しい技術を創造するための専門知識を身に付けることを目標に、たえず努力することができる人。【態度・志向性】

[マネジメントサイエンス学科]

- ①高等学校の課程における主要な教科（数学、理科（物理・化学）、外国语（英語、国語等））の教科書レベルの基礎知識を持つ人。数学は実用数学技能検定準2級程度の学力を有する人。文章を正しく読解し、適切な表現を用いて論理的に記述する基礎的な能力を有する人。英語は実用英語技能検定準2級程度、またはTOEIC[®]L&R400点程度の学力を有する人。【知識・理解】
- ②教育課程以外の学内外の活動に積極的に関わる人。【態度】
- ③卒業までに外国人と意思疎通のできる英語力を修得することとともに、工学として必要な数理的能力を修得することを目標にできる人。【態度・志向性】
- ④社会が何を求めているか、常に問題意識を持って考えられる人。【思考・判断】
- ⑤本学科で学んだことを生かし、社会に貢献する意欲を有する人。【関心・意欲】

[ソフトウェアサイエンス学科]

- ①高等学校の課程における主要な教科（数学、理科（物理・化学）、外国语（英語、国語等））の教科書レベルの基礎知識を持つ人。数学は実用数学技能検定準2級程度の学力を有する人。文章を正しく読解し、適切な表現を用いて論理的に記述する基礎的な能力を有する人。英語は実用英語技能検定準2級程度、またはTOEIC[®]L&R400点程度の学力を有する人。【知識・理解】
- ②教育課程以外の学内外の活動に積極的に関わる人。【態度】
- ③卒業までに外国人と意思疎通のできる英語力を修得することとともに、工学として必要な情報処理能力および数理的能力を修得することを目標にできる人。【態度・志向性】
- ④社会が何を求めているか、常に問題意識を持って考えられる人。【思考・判断】
- ⑤本学科で学んだことを生かし、コンピュータ・ソフトウェア技術・情報セキュリティ・モバイルネットワーク技術・ゲーム・コンテンツ関連技術・情報・数学教員のなかから1つ以上の専門分野において社会に貢献する意欲を有する人。【関心・意欲】

[数学教員養成プログラム]

- ①高等学校の課程における主要な教科（数学、理科（物理・化学）、外国语（英語、国語等））の教科書レベルの基礎知識を持つ、他者にその内容を説明できる人。数学は実用数学技能検定準1級程度の学力を有する人。文章を正しく読解し、適切な表現を用いて論理的に記述する基礎的な能力を有する人。英語は実用英語技能検定準2級程度、またはTOEIC[®]L&R400点程度の学力を有する人。【知識・理解】
- ②教育課程以外の学内外の活動に積極的に関わる人。【態度】
- ③卒業までに外国人と意思疎通のできる英語力を修得することを目標にできる人。【態度・志向性】
- ④社会が何を求めているか、常に問題意識を持って考えられる人。【思考・判断】
- ⑤本プログラムで学んだことを生かし、教育の分野に貢献する意欲を有する人。【関心・意欲】

募集学部・学科および募集人員

■国際バカロレア総合型入学審査

学 部	学 科	募 集 人 員
教 育 学 部	教 育 学 科 初等教育専攻 社会科教育専攻	44 名
	教 育 学 科 保健体育専攻	9 名
	乳 幼 児 発 達 学 科	18 名
文 学 部	英 語 教 育 学 科	24 名
	国 語 教 育 学 科	18 名
芸 術 学 部	音 楽 学 科 演奏・創作コース	4 名
	音 楽 学 科 ミュージカルコース	9 名
	音 楽 学 科 音楽教育コース	9 名
	アート・デザイン学科 メディア表現コース	26 名
	アート・デザイン学科 美術教育コース	2 名
	演 戯 ・ 舞 蹊 学 科	26 名
経 営 学 部	国 際 経 営 学 科	39 名
観 光 学 部	観 光 学 科	35 名
リベラルアーツ学部	リベラルアーツ学科	43 名
農 学 部	生 産 農 学 科	39 名
	生産農学科 理科教員養成プログラム	6 名
	環 境 農 学 科	21 名
	先 端 食 農 学 科	21 名
工 学 部	デザインサイエンス学科	17 名
	情 報 通 信 工 学 科	17 名
	マネジメントサイエンス学科	11 名
	ソフトウェアサイエンス学科	15 名
	数学教員養成プログラム*	12 名

募集人員は「国際バカロレア総合型入学審査」「総合型入学審査（Ⅰ期・Ⅱ期）」「首都圏教員養成総合型入学審査」

「理工系女子総合型入学審査」「スポーツ選抜総合型入学審査」「卒業生子弟総合型入学審査」を合わせた人数です。

*合格後にデザインサイエンス学科、情報通信工学科、マネジメントサイエンス学科、ソフトウェアサイエンス学科のうちからいずれに所属するかを決めます。

入学試験日程等

入学検定料 振込期間	11月16日(木)～12月5日(火)
出願期間	<p>郵送受付 11月30日(木)～12月4日(月) (締切日消印有効) ●速達・簡易書留郵便 ●日本国外から出願書類を郵送する場合は締切日までに必着</p> <p>窓口受付 12月5日(火)のみ (10:00～15:00) ●入試課窓口にて検定料振込済の書類に限り受け付けます。</p>
合格発表日	12月22日(金) 発表日に大学より発送
入学手続締切日	2024年1月5日(金) (消印有効) ●日本国外から郵送する場合は締切日までに必着

出願資格

国際バカロレア資格を、2023年4月から2024年3月31日までに取得または取得見込みで、本学を第一志望（専願）とし、合格した場合に必ず入学することを確約できる者。かつ日本語を母語とする者またはJapanese BをHLで履修し、成績評価が4以上で以下の条件を満たす者。

人物に関する条件

- (1) 本学の教育方針ならびに学部・学科の内容を十分に理解し、「何を学ぶか」はっきりした目的意識をもっていること。
- (2) 協調性に富み、かつ強い意志と責任感があること。

選考方法

出願書類をもとに、本学の教育方針や教育方法について理解・共感し、自分の学びたい分野への理解を深め、志望学部学科との相性を確認しているか、なおかつ本学で学修を進めていく意思と学力が十分にあるかについて総合的に審査します。

コミュニケーションシート	玉川大学の教育方針や求める人物像をどのくらい理解しているのか、また、本学で学ぶ意欲や目的意識があるのかを評価します。時間をかけてコミュニケーションシートを作成することで、自分自身の理解と、玉川大学への理解や共感が深まる同時に、志望する学部・学科に求めるものや玉川大学への思いを十分に表現できます。
資格・検定取得記入書	学校での学習成績の状況だけでなく、各種資格・検定試験等で、高校生としての最低水準以上を示す等級、レベルやスコアを併せて取得していることを評価します（求める資格・検定の内容やレベルは各学部のアドミッション・ポリシー参照）。
EVALUATION FORM	人物的特徴については、長い時間受験生を見守ってきたカレッジカウンセラーまたはDPコーディネーターによるEVALUATION FORMを重視します。自分の意思で出願できる選抜方法ですが、先生に受験の意思を伝えて指導を受けることも重要です。
調査書 IB最終成績証明書	志望する学部・学科の教育活動に必要と思われる科目の履修およびその成績については調査書およびIB最終成績証明書を重視します。 また、調査書に記載されている各種資格・検定取得状況、学校行事への参加状況、学外活動歴等も重視します。

※国際バカロレア資格を取得見込みで出願する者は、国際バカロレア資格取得見込み証明書（高等学校発行）およびIB最終試験予想得点証明書〈ANTIC IPATED IB GRADES〉（本学指定様式）の提出が必要です。

評価割合・評価の観点

●…最も重視する観点

○…重視する観点

評価割合	選考方法	【基礎学力】 知識・技能	【コミュニケーション力】 思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	【入学意欲】 関心・意欲・態度
50%	コミュニケーションシート	○	●	●	●
30%	資格・検定取得記入書	●		○	○
	調査書（学力面）もしくは成績証明書	●			
20%	調査書（生活面）		○	●	○
	EVALUATION FORM (先生の評価)	○	●	●	●

出願にあたっての注意点

- 1) **本学を第一志望（専願）とし、合格した場合は必ず入学することを確約していただきます。**
- 2) 複数の学科に出願することはできません。
- 3) 出願書類提出後の志望学部・学科の変更は認めません。
- 4) **一度提出した出願書類および入学検定料は、理由の如何によらず返還しません。**
- 5) **病気・負傷や障害等のために受験上および修学上（入学後の学生生活等）の配慮を希望する場合は、出願前に入試課へご相談ください。**
 - 事前の申出がない場合は、受験上特別な配慮ができないことがありますのでご注意ください。
なお、配慮の内容によってはご希望に沿えないことがありますので予めご了承ください。
 - 入学後の特別な配慮は別途調整に時間を要する場合があります。
また、配慮の内容により対応ができかねる場合がありますので予めご了承ください。
 - 上記のご相談内容は合否とは一切関係ありません。

●出願に関する問い合わせ先

玉川大学 入試広報部入試課 TEL 042-739-8181 メールアドレス nyushi@tamagawa.ac.jp

●入学後の修学支援に関する問い合わせ先

玉川大学 学生支援センター TEL 042-739-8904 メールアドレス sas@adm.tamagawa.ac.jp

* 感染症等の影響により、入学試験要項で公表した内容から変更が生じことがあります。変更等については本学Webサイト（入試Navi）にてお知らせしますのでご確認ください。

本学Webサイト（入試Navi）→



出願手続

1 出願に必要な書類

※出願関係書類は本学WebサイトよりPDFファイルをダウンロードし、A4判用紙にプリントアウトしてください。

該当書類（○印）：1. 3. 4. 5. 9. 10

出願書類		Webサイトより PDFファイルを ダウンロード
1	入学志願書	○
2	〈金融機関からの振込〉 入学検定料振込控え（銀行振込控えの写し、または、振込画面を印刷したもの） 〈コンビニエンスストアでの支払〉 収納証明書	—
3	コミュニケーションシート	○
4	資格・検定取得記入書	○
5	EVALUATION FORM（開封無効）※1	○
6	・国際バカロレア資格証書の写し※1※2 ・IB最終試験成績証明書	—
7	・調査書（開封無効）※1 [もしくは成績証明書と卒業（卒業見込）証明書]	—
8	各種資格・検定の証明書の原本（オリジナル）（該当者のみ）	—
その他（出願書類郵送時に使用します）		
9	提出書類チェックシート（大学に提出する必要はありません）	○
10	郵送用宛名ラベル	○

※1 EVALUATION FORM、国際バカロレア資格証書の写し、IB最終試験成績証明書、調査書は同封可。

※2 国際バカロレア資格を取得見込みで出願する者は、国際バカロレア資格取得見込み証明書（高等学校発行）およびIB最終試験予想得点証明書〈ANTICIPATED IB GRADES〉（本学指定様式）を提出してください（開封無効）。IB最終試験予想得点証明書（本学指定様式）が必要な志願者は、入試課へお問い合わせください。

2 入学検定料の振込み

入学検定料は35,000円です。金融機関（以下参照）またはコンビニエンスストア（P. 9 参照）から振込んでください。

金融機関から振込む場合

1) 次の①、②いずれかの方法で入学検定料（35,000円）を振込み、振込控えの写しを出願書類等と共に、送付してください（振込手数料は振込人負担）。

①最も早い金融機関から、以下の銀行口座に振込む（海外在住の方は日本国内の知人等の協力を得てください）
日本国内の銀行・信託銀行・信用金庫・信用組合の本支店いずれからでも振込み可能です。振込みは「電信扱」とし、必ず窓口扱いで依頼してください。振込み後、取扱店収納印を必ず確認してください。取扱店収納印のない振込控えの写しは無効となります。

※現金自動預け払い機（ATM）では振込みをしないでください。

②インターネットバンキングを利用し、以下の銀行口座に振込み、控えの画面を印刷する
<振込先>

銀行名	きらぼし銀行 玉川学園支店	預金種別	普通預金
口座番号	0356644	口座名義	(カタカナ) ガク タマガワガクエン ダイガクケンティリョウグチ (漢字) 学 玉川学園大学検定料口

2) 振込依頼人欄は、志願者氏名（カタカナ）としてください。

3) 現金・為替等で出願したものは、受け付けません。

コンビニエンスストアでの入学検定料支払方法

入学検定料は、「セブン-イレブン」「ローソン」「ミニストップ」で24時間いつでも払い込みが可能です。

1

下記のコンビニ端末にてお支払ください

お申込み

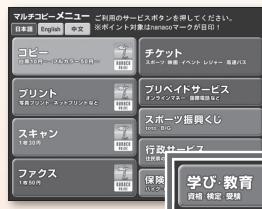
セブン-イレブン マルチコピー機

<https://www.sej.co.jp>

最寄りの「セブン-イレブン」にある「マルチコピー機」へ。



TOP画面の「学び・教育」よりお申込みください。



学び・教育

↓
入学検定料等支払

↓
大学・短大

LAWSON Loppi

MINISTOP
Loppi

<https://www.lawson.co.jp> <https://www.ministop.co.jp>

最寄りの「ローソン」「ミニストップ」にある「Loppi」へ。



TOP画面の「各種サービスメニュー」よりお申込みください。



「各種申込(学び)」を含むボタン

↓
学び・教育・各種検定試験

↓
大学・短大、専門、
小・中・高校等お支払い

玉川大学

をタッチし、申込情報を入力して「払込票／申込券」を発券ください。

*画面ボタンのデザインなどは予告なく変更となる場合があります。

2
お支払い

①コンビニのレジでお支払ください。

端末より「払込票」(マルチコピー機)または「申込券」(Loppi)が出力されますので、
30分以内にレジにてお支払ください。



②お支払い後、チケットとレシートの2種類をお受け取りください。

「取扱明細書」(マルチコピー機)または「取扱明細書兼領収書」(Loppi)。



*お支払い済みの入学検定料はコンビニでは返金できません。

*お支払期限内に入学検定料のお支払いがない場合は、入力された情報はキャンセルとなります。

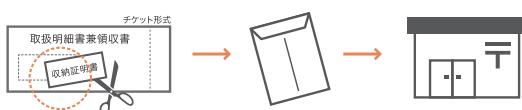
*すべての支払方法に対して入学検定料の他に、払込手数料が別途かかります。

払込手数料
(税込) 入学検定料が5万円未満 440円

3
出願

「取扱明細書」または「取扱明細書兼領収書」の
「収納証明書」部分を切り取り、
入学志願書の所定欄に貼り、郵送してください。

貼付する場合、「感熱・感压紙などを変色させる場合があります」と記載のある糊は
使用しないでください。「収納証明書」が黒く変色する恐れがあります。



【入学試験に関するお問い合わせ先】 玉川大学 入試広報部入試課 TEL 042-739-8181 (受付時間) 平日 9:00~17:00 *土・日曜祝日を除く
【操作などのお問い合わせ先】 「学び・教育」サポートセンター <https://e-apply.jp/> ※コンビニ店頭ではお応えできません。

3 受験票について

- 受験票は、出願期間終了後、志願者宛に速達で発送します。**出願期間終了後10日程度を経過しても届かない場合は、入試課までお問い合わせください。**
- 受験票は、受験番号、氏名、性別、生年月日、出身校、志望学科、受験上の注意等が記載されています（総合型入学審査に係る項目は「*」や空白になります）。
- 受験票の住所・氏名の記載等に誤りがある場合や、受験に必要な項目に未印刷があった場合には、速やかに入試課まで連絡してください（特殊な漢字のため、JIS規格の文字に置き換えたものを除く）。
- 受験票に記載してある受験番号、志望学科の変更については、いかなる理由があっても認めません。**
- 受験票は入学手続完了まで保管しておいてください。

出願書類の記入方法等

出願書類は黒ボールペンで丁寧に記入してください（消せるペン不可）。*の欄は記入不要です。

何らかの事情により証明書等の氏名が、他の出願書類の氏名と異なる場合は、本人であることを証明する公的な書類（戸籍抄本等）を提出してください。

1 入学志願書

濁点、半濁点は1マスとする。

特殊な漢字は、本学
で適宜JIS規格の文
字に置き換えること
がある。

大学入学共通テストの
「受験案内」を参照す
るか、各学校の進路指
導室などで確認。
外国の学校等は
「52000E」を記入。
インターナショナル
スクールは
「53000A」を記入。

住所は受験票および
合格通知を発送する
際に使用するので日
本国内の住所を記入。

2024年度 玉川大学 総合型入学審査 入学志願書

●黒ボールペンで、ゆがまみだないよう丁寧に記入してください（消せるペン不可）。

●該当する数字に○をしてください。

姓	タマカ	フ	タロウ	性別	①男	②女																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
名	玉	川	太郎	生年月日	2005年10月23日																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
出身校名	1	3	662A	学年	2	3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
通学距離	194	8	612	学年	2	3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
郵便番号	194-8612	電話番号	① 042-739-8181	卒業年	2024年3月																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
住所	東京	(都道府県)	② 090-0000-0000	(都道府県以降の住所)	(方) 親人不在時に下記している場合																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
初回切符	町田市玉川学園6-1-1コープ玉川101号																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
志望学科	●志願する学科の□に○かつ(チェック)をしてください。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
1401	□ 教育学科 初級教育選択、社会科教育選択	1402	□ 教育学科 保健体育選択	1403	□ 乳幼児免選学科	1404	□ 民族教育学科	1405	□ 開拓教育学科	1406	□ 国際教養学科	1407	□ プログラム	1408	□ プログラム	1409	□ プログラム	1410	□ プログラム	1411	□ プログラム	1412	□ プログラム	1413	□ プログラム	1414	□ プログラム	1415	□ プログラム	1416	□ プログラム	1417	□ プログラム	1418	□ プログラム	1419	□ プログラム	1420	□ プログラム	1421	□ プログラム	1422	□ プログラム	1423	□ プログラム	1424	□ プログラム	1425	□ プログラム	1426	□ プログラム	1427	□ プログラム	1428	□ プログラム	1429	□ プログラム	1430	□ プログラム	1431	□ プログラム	1432	□ プログラム	1433	□ プログラム	1434	□ プログラム	1435	□ プログラム	1436	□ プログラム	1437	□ プログラム	1438	□ プログラム	1439	□ プログラム	1440	□ プログラム	1441	□ プログラム	1442	□ プログラム	1443	□ プログラム	1444	□ プログラム	1445	□ プログラム	1446	□ プログラム	1447	□ プログラム	1448	□ プログラム	1449	□ プログラム	1450	□ プログラム	1451	□ プログラム	1452	□ プログラム	1453	□ プログラム	1454	□ プログラム	1455	□ プログラム	1456	□ プログラム	1457	□ プログラム	1458	□ プログラム	1459	□ プログラム	1460	□ プログラム	1461	□ プログラム	1462	□ プログラム	1463	□ プログラム	1464	□ プログラム	1465	□ プログラム	1466	□ プログラム	1467	□ プログラム	1468	□ プログラム	1469	□ プログラム	1470	□ プログラム	1471	□ プログラム	1472	□ プログラム	1473	□ プログラム	1474	□ プログラム	1475	□ プログラム	1476	□ プログラム	1477	□ プログラム	1478	□ プログラム	1479	□ プログラム	1480	□ プログラム	1481	□ プログラム	1482	□ プログラム	1483	□ プログラム	1484	□ プログラム	1485	□ プログラム	1486	□ プログラム	1487	□ プログラム	1488	□ プログラム	1489	□ プログラム	1490	□ プログラム	1491	□ プログラム	1492	□ プログラム	1493	□ プログラム	1494	□ プログラム	1495	□ プログラム	1496	□ プログラム	1497	□ プログラム	1498	□ プログラム	1499	□ プログラム	1500	□ プログラム	1501	□ プログラム	1502	□ プログラム	1503	□ プログラム	1504	□ プログラム	1505	□ プログラム	1506	□ プログラム	1507	□ プログラム	1508	□ プログラム	1509	□ プログラム	1510	□ プログラム	1511	□ プログラム	1512	□ プログラム	1513	□ プログラム	1514	□ プログラム	1515	□ プログラム	1516	□ プログラム	1517	□ プログラム	1518	□ プログラム	1519	□ プログラム	1520	□ プログラム	1521	□ プログラム	1522	□ プログラム	1523	□ プログラム	1524	□ プログラム	1525	□ プログラム	1526	□ プログラム	1527	□ プログラム	1528	□ プログラム	1529	□ プログラム	1530	□ プログラム	1531	□ プログラム	1532	□ プログラム	1533	□ プログラム	1534	□ プログラム	1535	□ プログラム	1536	□ プログラム	1537	□ プログラム	1538	□ プログラム	1539	□ プログラム	1540	□ プログラム	1541	□ プログラム	1542	□ プログラム	1543	□ プログラム	1544	□ プログラム	1545	□ プログラム	1546	□ プログラム	1547	□ プログラム	1548	□ プログラム	1549	□ プログラム	1550	□ プログラム	1551	□ プログラム	1552	□ プログラム	1553	□ プログラム	1554	□ プログラム	1555	□ プログラム	1556	□ プログラム	1557	□ プログラム	1558	□ プログラム	1559	□ プログラム	1560	□ プログラム	1561	□ プログラム	1562	□ プログラム	1563	□ プログラム	1564	□ プログラム	1565	□ プログラム	1566	□ プログラム	1567	□ プログラム	1568	□ プログラム	1569	□ プログラム	1570	□ プログラム	1571	□ プログラム	1572	□ プログラム	1573	□ プログラム	1574	□ プログラム	1575	□ プログラム	1576	□ プログラム	1577	□ プログラム	1578	□ プログラム	1579	□ プログラム	1580	□ プログラム	1581	□ プログラム	1582	□ プログラム	1583	□ プログラム	1584	□ プログラム	1585	□ プログラム	1586	□ プログラム	1587	□ プログラム	1588	□ プログラム	1589	□ プログラム	1590	□ プログラム	1591	□ プログラム	1592	□ プログラム	1593	□ プログラム	1594	□ プログラム	1595	□ プログラム	1596	□ プログラム	1597	□ プログラム	1598	□ プログラム	1599	□ プログラム	1600	□ プログラム	1601	□ プログラム	1602	□ プログラム	1603	□ プログラム	1604	□ プログラム	1605	□ プログラム	1606	□ プログラム	1607	□ プログラム	1608	□ プログラム	1609	□ プログラム	1610	□ プログラム	1611	□ プログラム	1612	□ プログラム	1613	□ プログラム	1614	□ プログラム	1615	□ プログラム	1616	□ プログラム	1617	□ プログラム	1618	□ プログラム	1619	□ プログラム	1620	□ プログラム	1621	□ プログラム	1622	□ プログラム	1623	□ プログラム	1624	□ プログラム	1625	□ プログラム	1626	□ プログラム	1627	□ プログラム	1628	□ プログラム	1629	□ プログラム	1630	□ プログラム	1631	□ プログラム	1632	□ プログラム	1633	□ プログラム	1634	□ プログラム	1635	□ プログラム	1636	□ プログラム	1637	□ プログラム	1638	□ プログラム	1639	□ プログラム	1640	□ プログラム	1641	□ プログラム	1642	□ プログラム	1643	□ プログラム	1644	□ プログラム	1645	□ プログラム	1646	□ プログラム	1647	□ プログラム	1648	□ プログラム	1649	□ プログラム	1650	□ プログラム	1651	□ プログラム	1652	□ プログラム	1653	□ プログラム	1654	□ プログラム	1655	□ プログラム	1656	□ プログラム	1657	□ プログラム	1658	□ プログラム	1659	□ プログラム	1660	□ プログラム	1661	□ プログラム	1662	□ プログラム	1663	□ プログラム	1664	□ プログラム	1665	□ プログラム	1666	□ プログラム	1667	□ プログラム	1668	□ プログラム	1669	□ プログラム	1670	□ プログラム	1671	□ プログラム	1672	□ プログラム	1673	□ プログラム	1674	□ プログラム	1675	□ プログラム	1676	□ プログラム	1677	□ プログラム	1678	□ プログラム	1679	□ プログラム	1680	□ プログラム	1681	□ プログラム	1682	□ プログラム	1683	□ プログラム	1684	□ プログラム	1685	□ プログラム	1686	□ プログラム	1687	□ プログラム	1688	□ プログラム	1689	□ プログラム	1690	□ プログラム	1691	□ プログラム	1692	□ プログラム	1693	□ プログラム	1694	□ プログラム	1695	□ プログラム	1696	□ プログラム	1697	□ プログラム	1698	□ プログラム	1699	□ プログラム	1700	□ プログラム	1701	□ プログラム	1702	□ プログラム	1703	□ プログラム	1704	□ プログラム	1705	□ プログラム	1706	□ プログラム	1707	□ プログラム	1708	□ プログラム	1709	□ プログラム	1710	□ プログラム	1711	□ プログラム	1712	□ プログラム	1713	□ プログラム	1714	□ プログラム	1715	□ プログラム	1716	□ プログラム	1717	□ プログラム	1718	□ プログラム	1719	□ プログラム	1720	□ プログラム	1721	□ プログラム	1722	□ プログラム	1723	□ プログラム	1724	□ プログラム	1725	□ プログラム	1726	□ プログラム	1727	□ プログラム	1728	□ プログラム	1729	□ プログラム	1730	□ プログラム	1731	□ プログラム	1732	□ プログラム	1733	□ プログラム	1734	□ プログラム	1735	□ プログラム	1736	□ プログラム	1737	□ プログラム	1738	□ プログラム	1739	□ プログラム	1740	□ プログラム	1741	□ プログラム	1742	□ プログラム	1743	□ プログラム	1744	□ プログラム	1745	□ プログラム	1746	□ プログラム	1747	□ プログラム	1748	□ プログラム	1749	□ プログラム	1750	□ プログラム	1751	□ プログラム	1752	□ プログラム	1753	□ プログラム	1754	□ プログラム	1755	□ プログラム	1756	□ プログラム	1757	□ プログラム	1758	□ プログラム	1759	□ プログラム	1760	□ プログラム	1761	□ プログラム	1762	□ プログラム	1763	□ プログラム	1764	□ プログラム	1765	□ プログラム	1766	□ プログラム	1767	□ プログラム	1768	□ プログラム	1769	□ プログラム	1770	□ プログラム	1771	□ プログラム	1772	□ プログラム	1773	□ プログラム	1774	□ プログラム	1775	□ プログラム	1776	□ プログラム	1777	□ プログラム	1778	□ プログラム	1779	□ プログラム	1780	□ プログラム	1781	□ プログラム	1782	□ プログラム	1783	□ プログラム	1784	□ プログラム	1785	□ プログラム	1786	□ プログラム	1787	□ プログラム	1788	□ プログラム	1789	□ プログラム	1790	□ プログラム	1791	□ プログラム	1792	□ プログラム	1793	□ プログラム	1794	□ プログラム	1795	□ プログラム	1796	□ プログラム	1797	□ プログラム	1798	□ プログラム	1799	□ プログラム	1800	□ プログラム	1801	□ プログラム	1802	□ プログラム	1803	□ プログラム	1804	□ プログラム	1805	□ プログラム	1806	□ プログラム	1807	□ プログラム	1808	□ プログラム	1809	□ プログラム	1810	□ プログラム	1811	□ プログラム	1812	□ プログラム	1813	□ プログラム	1814	□ プログラム	1815	□ プログラム	1816	□ プログラム	1817	□ プログラム	1818	□ プログラム	1819	□ プログラム	1820	□ プログラム	1821	□ プログラム	1822	□ プログラム	1823	□ プログラム	1824	□ プログラム	1825	□ プログラム	1826	□ プログラム	1827	□ プログラム	1828	□ プログラム	1829	□ プログラム	1830	□ プログラム	1831	□ プログラム	1832	□ プログラム	1833	□ プログラム	1834	□ プログラム	1835	□ プログラム	1836	□ プログラム	1837	□ プログラム	1838	□ プログラム	1839	□ プログラム	1840	□ プログラム	1841	□ プログラム	1842	□ プログラム	1843	□ プログラム	1844	□ プログラム	1845	□ プログラム	1846	□ プログラム	1847	□ プログラム	1848	□ プログラム	1849	□ プログラム	1850	□ プログラム	1851	□ プログラム	1852	□ プログラム	1853	□ プログラム	1854	□ プログラム	1855	□ プログラム	1856	□ プログラム	1857	□ プログラム	1858	□ プログラム	1859	□ プログラム	1860	□ プログラム	1861	□ プログラム	1862	□ プログラム	1863	□ プログラム	1864	□ プログラム	1865	□ プログラム	1866	□ プログラム	1867	□ プログラム	1868	□ プログラム	1869	□ プログラム	1870	□ プログラム	1871	□ プログラム	1872	□ プログラム	1873	□ プログラム	1874	□ プログラム	1875	□ プログラム	1876	□ プログラム	1877	□ プログラム	1878	□ プログラム	1879	□ プログラム	1880	□ プログラム	1881	□ プログラム	1882	□ プログラム	1883	□ プログラム	1884	□ プログラム	1885	□ プログラム	1886	□ プログラム	1887	□ プログラム

2 | コミュニケーションシート

- 1) コミュニケーションシートは、「表紙」「本文1～8ページ」の全9ページで構成されています。全9ページを両面印刷（5枚）してホチキス留めせず、左上をゼムクリップまたはターンクリップで留めてください。
- 2) コミュニケーションシートは必ず志願者本人が記入してください。
- 3) 記入にあたっては、黒ボールペンを使用し与えられたスペースに収まるように注意してください。
- 4) 記入内容に関わる資料（表彰状などのコピー）を添付することはできません。
- 5) 表紙の写真貼付欄に、写真を貼ってください。貼付する写真は、縦4cm×横3cm、カラーで光沢仕上げ、縁なし、上半身、無帽、正面向き、無背景、3ヵ月以内に撮影した鮮明なものとします。
*スナップ写真、デジタルカメラなど個人で撮影した写真は不可。

3 | 資格・検定取得記入書

2024年度 玉川大学 総合型入学審査 資格・検定取得記入書																																																																																																																																						
<input type="checkbox"/> *記入不要 <small>1010(1)～1070(算) 1020(工)～1080(ス) 1030(文)～1090(理) 1050(理) 1060(英)～1210(内) 1060(英)～1220(内)</small>																																																																																																																																						
<input checked="" type="checkbox"/> 黒ボールペンで、丁寧に記入してください。（消せるペン不可） 氏名 玉川 太郎		<input type="checkbox"/> 希望 <small>学部・学科</small> リベラルアーツ 学部 リベラルアーツ	<input type="checkbox"/> <small>(英 語 教 科 (コ ー ス フ ロ グ ラ ム))</small>																																																																																																																																			
<input checked="" type="checkbox"/> 取得あり <input type="checkbox"/> 取得なし		1. 現在までに取得している資格・検定はありますか？ ✓（チェック）をしてください。																																																																																																																																				
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">分野 (種類)</th> <th rowspan="2">検定の名称 ※オフィシャルスコアによる</th> <th colspan="3">該当する級・スコア</th> <th rowspan="2">スコア ●取得日(認定日) 西暦 年 月</th> </tr> <tr> <th>□準2級</th> <th>□2級</th> <th>□準1級以上</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">英語</td> <td>実用英語技能検定（英検）</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td>点 年 月</td> </tr> <tr> <td>TOEIC® L&R®</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><small>400点～540点</small></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><small>550点～784点</small></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><small>795点以上</small></td> <td>点 年 月</td> </tr> <tr> <td>TOEIC Bridge® L&R®</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><small>74点～93点</small></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><small>94点以上</small></td> <td>—</td> <td>—</td> <td>点 年 月</td> </tr> <tr> <td>TOEFL iBT® テスト</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td>—</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><small>428点～715点</small></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><small>72点以上</small></td> <td>82 点 2022年1月</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">数学</td> <td>GTEC®</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><small>390点～925点</small></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><small>930点～1175点</small></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><small>1180点以上</small></td> <td>点 年 月</td> </tr> <tr> <td>実用数学技能検定（数学検定）</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><small>1級以上</small></td> <td>—</td> <td>年 月</td> </tr> <tr> <td>日本漢字能力検定（漢検）</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><small>1級以上</small></td> <td>—</td> <td>年 月</td> </tr> <tr> <td>日本語検定（語検）</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><small>3級</small></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><small>準2級</small></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><small>2級以上</small></td> <td>—</td> <td>2023年7月</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">国語</td> <td>文庫認証・作成能力検定（文庫検）</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td>—</td> <td>—</td> <td>年 月</td> </tr> <tr> <td>日本語通用能力テスト</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><small>標準レベルC1</small></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><small>公用レベルC2</small></td> <td>—</td> <td>—</td> <td>年 月</td> </tr> <tr> <td>簿記 日商簿記検定</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><small>3級</small></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><small>2級</small></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><small>1級</small></td> <td>—</td> <td>年 月</td> </tr> <tr> <td>上記以外で取得している資格・検定を記入してください。（取得なしの場合は未記入）</td> <td colspan="5"></td> </tr> <tr> <td colspan="6"> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>資格・検定の正式名称</th> <th>該当する級・スコア</th> <th>取得日(認定日) 西暦 年 月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>SAT</td> <td>1660</td> <td>2022年11月</td> </tr> <tr> <td>●SAT Subject Test(Biology-M,Chemistry/Math Level2)</td> <td>590,660,650</td> <td>2022年11月</td> </tr> <tr> <td>IELTS</td> <td>6.0</td> <td>2022年2月</td> </tr> </tbody> </table> </td> </tr> <tr> <td colspan="6"> <small>*資格・検定の正式名称は必ず正式名称で記入してください。</small> <small>●取得している各種資格・検定の認明書の原本（オリジナル）を提出してください。（右下余白に志望学科を明記した場合）</small> </td> </tr> </tbody> </table>						分野 (種類)	検定の名称 ※オフィシャルスコアによる	該当する級・スコア			スコア ●取得日(認定日) 西暦 年 月	□準2級	□2級	□準1級以上	英語	実用英語技能検定（英検）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	点 年 月	TOEIC® L&R®	<input type="checkbox"/>	<small>400点～540点</small>	<input type="checkbox"/>	<small>550点～784点</small>	<input type="checkbox"/>	<small>795点以上</small>	点 年 月	TOEIC Bridge® L&R®	<input type="checkbox"/>	<small>74点～93点</small>	<input type="checkbox"/>	<small>94点以上</small>	—	—	点 年 月	TOEFL iBT® テスト	<input type="checkbox"/>	—	<input type="checkbox"/>	<small>428点～715点</small>	<input checked="" type="checkbox"/>	<small>72点以上</small>	82 点 2022年1月	数学	GTEC®	<input type="checkbox"/>	<small>390点～925点</small>	<input type="checkbox"/>	<small>930点～1175点</small>	<input type="checkbox"/>	<small>1180点以上</small>	点 年 月	実用数学技能検定（数学検定）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<small>1級以上</small>	—	年 月	日本漢字能力検定（漢検）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<small>1級以上</small>	—	年 月	日本語検定（語検）	<input type="checkbox"/>	<small>3級</small>	<input checked="" type="checkbox"/>	<small>準2級</small>	<input type="checkbox"/>	<small>2級以上</small>	—	2023年7月	国語	文庫認証・作成能力検定（文庫検）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	—	—	年 月	日本語通用能力テスト	<input type="checkbox"/>	<small>標準レベルC1</small>	<input type="checkbox"/>	<small>公用レベルC2</small>	—	—	年 月	簿記 日商簿記検定	<input type="checkbox"/>	<small>3級</small>	<input type="checkbox"/>	<small>2級</small>	<input type="checkbox"/>	<small>1級</small>	—	年 月	上記以外で取得している資格・検定を記入してください。（取得なしの場合は未記入）						<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>資格・検定の正式名称</th> <th>該当する級・スコア</th> <th>取得日(認定日) 西暦 年 月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>SAT</td> <td>1660</td> <td>2022年11月</td> </tr> <tr> <td>●SAT Subject Test(Biology-M,Chemistry/Math Level2)</td> <td>590,660,650</td> <td>2022年11月</td> </tr> <tr> <td>IELTS</td> <td>6.0</td> <td>2022年2月</td> </tr> </tbody> </table>						資格・検定の正式名称	該当する級・スコア	取得日(認定日) 西暦 年 月	SAT	1660	2022年11月	●SAT Subject Test(Biology-M,Chemistry/Math Level2)	590,660,650	2022年11月	IELTS	6.0	2022年2月	<small>*資格・検定の正式名称は必ず正式名称で記入してください。</small> <small>●取得している各種資格・検定の認明書の原本（オリジナル）を提出してください。（右下余白に志望学科を明記した場合）</small>					
分野 (種類)	検定の名称 ※オフィシャルスコアによる	該当する級・スコア			スコア ●取得日(認定日) 西暦 年 月																																																																																																																																	
		□準2級	□2級	□準1級以上																																																																																																																																		
英語	実用英語技能検定（英検）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	点 年 月																																																																																																																																	
	TOEIC® L&R®	<input type="checkbox"/>	<small>400点～540点</small>	<input type="checkbox"/>	<small>550点～784点</small>	<input type="checkbox"/>	<small>795点以上</small>	点 年 月																																																																																																																														
	TOEIC Bridge® L&R®	<input type="checkbox"/>	<small>74点～93点</small>	<input type="checkbox"/>	<small>94点以上</small>	—	—	点 年 月																																																																																																																														
	TOEFL iBT® テスト	<input type="checkbox"/>	—	<input type="checkbox"/>	<small>428点～715点</small>	<input checked="" type="checkbox"/>	<small>72点以上</small>	82 点 2022年1月																																																																																																																														
数学	GTEC®	<input type="checkbox"/>	<small>390点～925点</small>	<input type="checkbox"/>	<small>930点～1175点</small>	<input type="checkbox"/>	<small>1180点以上</small>	点 年 月																																																																																																																														
	実用数学技能検定（数学検定）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<small>1級以上</small>	—	年 月																																																																																																																														
	日本漢字能力検定（漢検）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<small>1級以上</small>	—	年 月																																																																																																																														
	日本語検定（語検）	<input type="checkbox"/>	<small>3級</small>	<input checked="" type="checkbox"/>	<small>準2級</small>	<input type="checkbox"/>	<small>2級以上</small>	—	2023年7月																																																																																																																													
国語	文庫認証・作成能力検定（文庫検）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	—	—	年 月																																																																																																																														
	日本語通用能力テスト	<input type="checkbox"/>	<small>標準レベルC1</small>	<input type="checkbox"/>	<small>公用レベルC2</small>	—	—	年 月																																																																																																																														
	簿記 日商簿記検定	<input type="checkbox"/>	<small>3級</small>	<input type="checkbox"/>	<small>2級</small>	<input type="checkbox"/>	<small>1級</small>	—	年 月																																																																																																																													
	上記以外で取得している資格・検定を記入してください。（取得なしの場合は未記入）																																																																																																																																					
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>資格・検定の正式名称</th> <th>該当する級・スコア</th> <th>取得日(認定日) 西暦 年 月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>SAT</td> <td>1660</td> <td>2022年11月</td> </tr> <tr> <td>●SAT Subject Test(Biology-M,Chemistry/Math Level2)</td> <td>590,660,650</td> <td>2022年11月</td> </tr> <tr> <td>IELTS</td> <td>6.0</td> <td>2022年2月</td> </tr> </tbody> </table>						資格・検定の正式名称	該当する級・スコア	取得日(認定日) 西暦 年 月	SAT	1660	2022年11月	●SAT Subject Test(Biology-M,Chemistry/Math Level2)	590,660,650	2022年11月	IELTS	6.0	2022年2月																																																																																																																					
資格・検定の正式名称	該当する級・スコア	取得日(認定日) 西暦 年 月																																																																																																																																				
SAT	1660	2022年11月																																																																																																																																				
●SAT Subject Test(Biology-M,Chemistry/Math Level2)	590,660,650	2022年11月																																																																																																																																				
IELTS	6.0	2022年2月																																																																																																																																				
<small>*資格・検定の正式名称は必ず正式名称で記入してください。</small> <small>●取得している各種資格・検定の認明書の原本（オリジナル）を提出してください。（右下余白に志望学科を明記した場合）</small>																																																																																																																																						

4 | EVALUATION FORM

- 1) 在籍校のカレッジカウンセラーまたはDPコーディネーターに、推薦書としてではなく、評価書として作成を依頼してください。
- 2) 記入後は学校所定の封筒（任意・折曲可）に入れ巻封（調査書と同封可）された状態で受け取ったものを、他の書類と同封して提出してください。封筒の表面には、①志願者氏名②学校名③評価者氏名が記載されていることを確認してください（開封無効）。

5 国際バカロレア資格証書の写し、IB最終試験成績証明書

- 1) 国際バカロレア資格証書の写しとIB最終試験成績証明書の両方を提出してください。
- 2) 出願の時点までに両方の書類が提出できない場合は、在籍校のカレッジカウンセラーまたはDPコーディネーターに、国際バカロレア資格取得見込み証明書（出身校発行）およびIB最終試験予想得点証明書〈ANTICIPATED IB GRADES〉（本学指定様式）の作成を依頼してください。
- 3) 記入後は学校所定の封筒（任意・折曲可）に入れ厳封（調査書と同封可）された状態で受け取ったものを提出してください。封筒の表面には、①志願者氏名②学校名③記載者氏名が記載されていることを確認してください（開封無効）。なお、IB最終試験予想得点証明書で受験した場合、本学の審査に合格し入学手続を完了しても、国際バカロレア資格が取得できなかった場合は本学への入学は認められません。**必ず2024年2月末までに両方の書類を提出してください。**
※IB最終試験予想得点証明書（本学指定様式）が必要な志願者は入試課へお問い合わせください。

6 調査書【もしくは成績証明書と卒業（卒業見込）証明書】

2023年10月1日以降に在籍校より発行されたもの（開封無効）。

原則として3学期制の場合は3年次1学期までの成績が記載されたもの、2学期制の場合は3年次前期までの成績が記載されたもの。

7 各種資格・検定の証明書の原本（オリジナル）（該当者のみ）

資格・検定取得記入書に記入した資格・検定の証明書の右下余白に志望学科を明記してください。

証明書は原則「原本（オリジナル）」を提出してください。

事情により原本を提出できない場合は、「原本からの正しい複製であることが出身学校によって証明されたもの（Certified True Copy）」を提出してください。

証明書の原本を学校に提出し、次のとおり原本証明の作成を依頼してください。

- 1) 出身学校が証明書の原本であることを確認し、コピーをとる（カラー、白黒いずれも可）。
- 2) 証明書のコピーの余白に「原本と相違ないことを証明する」旨の文言、記入年月日、校長氏名を記載の上、出身学校の公印（学校印または校長の印）を捺印する。
- 3) 出身学校が厳封する（調査書と同封可）。

資格・検定試験名	証明書類
実用英語技能検定（英検）	合格証明書または英検 CSE スコア証明書または個人成績表（Certification Card は不可）
TOEIC® L&R	Official Score Certificate（公式認定証）
TOEIC Bridge® L&R	Official Score Certificate（公式認定証）
TOEFL iBT® テスト	Test Taker Score Report または Examinee Score Report
GTEC	オフィシャルスコア証明書「OFFICIAL SCORE CERTIFICATE」
実用数学技能検定（数学検定）	合格証明書
日本漢字能力検定（漢検）	合格証明書
日本語検定（語検）	認定証明書
文章読解・作成能力検定（文章検）	合格証明書
日本語運用能力テスト	成績表（ASSESSMENT REPORT）
日商簿記	合格証明書

*上記以外の資格・検定を記入した場合も、証明書の原本（オリジナル）が必要です。

8 提出書類チェックシート

提出書類チェックシートをダウンロードして、プリントアウトしてください。このチェックシートを用いて、書類がすべてそろっていることを確認してください。**大学に提出する必要はありません。**

9 郵送用宛名ラベル

郵送用宛名ラベルをダウンロードして、プリントアウトしてください。必要事項を記入後、出願用封筒の表面に貼ってください。

●出願用封筒は、出願書類（A4サイズ）を折らずに封入可能な市販の封筒を使用してください。

合格発表

1) 審査結果は、合格発表日に本人（入学志願書に記入した国内の住所）宛に速達・特定記録郵便で通知します（発表日から1～2日後到着予定）。

合格発表日：2023年12月22日（金）

2) 合格者には、合格証と入学手続書類を郵送しますので、以下の期日までに入学手続を完了してください（締切日消印有効、日本国外から郵送する場合は締切日必着）。

入学手続締切日：2024年1月5日（金）

3) 合否についての問い合わせには一切応じません。

入学手続

1 | 入学手続について

- 1) 合格者は、金融機関から学費等納付金の振込みをしたうえで、必要な入学手続書類を手続締切日までに郵送（締切日消印有効、日本国外から郵送する場合は締切日必着）し、手続を完了してください。窓口での提出は原則として受け付けませんので、十分注意してください。
- 2) 入学手続時には、本学指定書類以外に写真1枚（縦4cm×横3cm）が必要になります。また在籍校卒業後には卒業証明書を提出していただきます。なお、写真に関する注意事項は次のとおりです。
 - ①入学後4年間学生証に使用しますので、学校の制服以外の服装で撮影してください。
 - ②カラーで光沢仕上げ、縁なし、上半身、無帽、正面向き、無背景、3ヶ月以内に撮影したもの。
 - ③スナップ写真、デジタルカメラなど個人で撮影した写真は不可。
- 3) 提出した書類については、理由の如何にかかわらず返還しません。
- 4) その他詳細については、送付される入学手続書類で確認してください。

2 | 学費等納付金について〈2023年度参考〉

2024年度入学者の学費と預り金等は未定のため、参考として2023年度実績を記載しております。

(1) 初年度納付総額〈2023年度参考〉

(単位 円)

学部・学科		学 費				諸 費	初年度 納付金総額 (一括)	入学手續時 納付額 (分割)
		入學金	授業料	教育 研究諸料	施設 設備金			
教育学部	全 学 科	250,000	1,029,000	233,100	200,000	61,870	1,773,970	1,042,920
文 学 部	英語教育学科	250,000	1,029,000	223,100	200,000	62,530	1,764,630	1,038,580
	国語教育学科	250,000	1,029,000	223,100	200,000	53,130	1,755,230	1,029,180
芸術学部	音 楽 学 科	250,000	1,199,000	269,400	280,000	66,130	2,064,530	1,190,330
	アート・デザイン学科	250,000	1,199,000	269,400	280,000	57,130	2,055,530	1,181,330
	演劇・舞蹈学科	250,000	1,199,000	269,400	280,000	63,130	2,061,530	1,187,330
経営学部	国際経営学科	250,000	1,029,000	223,100	200,000	51,130	1,753,230	1,027,180
観光学部	観光学科	250,000	1,029,000	223,100	200,000	39,130	1,741,230	1,015,180
リベラルアーツ学部	リベラルアーツ学科	250,000	1,029,000	223,100	200,000	58,130	1,760,230	1,034,180
農学部	生産農学科	250,000	1,053,000	299,400	250,000	39,130	1,891,530	1,090,330
	環境農学科	250,000	1,053,000	299,400	250,000	64,130	1,916,530	1,115,330
	先端食農学科	250,000	1,053,000	301,500	256,800	39,130	1,900,430	1,094,780
工学部	デザイン サイエンス学科	250,000	1,109,000	299,400	270,000	37,130	1,965,530	1,126,330
	情報通信工学科	250,000	1,109,000	299,400	270,000	51,130	1,979,530	1,140,330
	マネジメント サイエンス学科	250,000	1,109,000	299,400	270,000	37,130	1,965,530	1,126,330
	ソフトウェア サイエンス学科	250,000	1,109,000	299,400	270,000	37,130	1,965,530	1,126,330

- 学費等納付金の納入方法は、一括納付または年2回分割納付のいずれかを選択してください。
- 一括納付の場合は「初年度納付総額(一括)」を、年2回分割納付の場合は「入学手続時納付額(分割)」を、入学手続時に銀行振込により納入してください。
- 「入学手続時納付額(分割)」の内訳は、入學金・諸費の全額および授業料・教育研究諸料・施設設備金の半額です。
- 諸費の内訳は、預り金・体育着費・父母会費・学友会費となります(P.16~18参照)。

(2) 2年次以降の学費（年額）〈2023年度参考〉

(単位 円)

学部・学科		年次	授業料	教育研究諸料	施設設備金	特別プログラム費用	計
教育学部	全 学 科	2年次	1,039,000	233,100	200,000	0	1,472,100
		3年次	1,049,000	233,100	200,000	0	1,482,100
		4年次	1,059,000	233,100	200,000	0	1,492,100
文学部	英語教育学科	2年次	1,039,000	223,100	200,000	236,150	次ページ参照
		3年次	1,049,000	223,100	200,000	252,150	
		4年次	1,059,000	223,100	200,000	0	1,482,100
	国語教育学科	2年次	1,039,000	223,100	200,000	0	1,462,100
		3年次	1,049,000	223,100	200,000	0	1,472,100
		4年次	1,059,000	223,100	200,000	0	1,482,100
芸術学部	全 学 科	2年次	1,209,000	269,400	280,000	0	1,758,400
		3年次	1,219,000	269,400	280,000	0	1,768,400
		4年次	1,229,000	269,400	280,000	0	1,778,400
経営学部	国際経営学科	2年次	1,039,000	223,100	200,000	0	1,462,100
		3年次	1,049,000	223,100	200,000	0	1,472,100
		4年次	1,059,000	223,100	200,000	0	1,482,100
観光学部	観光学科	2年次	1,039,000	223,100	200,000	223,500	次ページ参照
		3年次	1,049,000	223,100	200,000	223,500	
		4年次	1,059,000	223,100	200,000	0	1,482,100
リベラルアーツ学部	リベラルアーツ学科	2年次	1,039,000	223,100	200,000	0	1,462,100
		3年次	1,049,000	223,100	200,000	0	1,472,100
		4年次	1,059,000	223,100	200,000	0	1,482,100
農学部	生産農学科	2年次	1,063,000	299,400	250,000	0	1,612,400
		3年次	1,073,000	299,400	250,000	0	1,622,400
		4年次	1,083,000	299,400	250,000	0	1,632,400
	環境農学科	2年次	1,063,000	299,400	250,000	242,300	次ページ参照
		3年次	1,073,000	299,400	250,000	0	1,622,400
		4年次	1,083,000	299,400	250,000	0	1,632,400
	先端食農学科	2年次	1,063,000	301,500	256,800	0	1,621,300
		3年次	1,073,000	301,500	256,800	0	1,631,300
		4年次	1,083,000	301,500	256,800	0	1,641,300
工学部	全 学 科	2年次	1,119,000	299,400	270,000	0	1,688,400
		3年次	1,129,000	299,400	270,000	0	1,698,400
		4年次	1,139,000	299,400	270,000	0	1,708,400

※所定の単位未修得等の理由により上級年次に進級できなかった場合や、休学した場合の学費等納付金については、上記の一覧表とは異なります。

※経済事情変動に伴い若干変更する場合があり得ることをご了承ください。

※上記の他、預り金（研修費）・父母会費・学友会費が必要になります（P.16～18参照）。

(3) 2年次以降の特別プログラム費用〈2023年度参考〉

文学部 英語教育学科

(単位 円)

年 次	授業料	教育研究諸料	施設設備金	特別プログラム費用	計
2年(春学期)	519,500	111,550	100,000	0	731,050
2年(秋学期)	519,500*	111,550	100,000*	236,150*	967,200
3年(春学期)	524,500*	111,550	100,000*	252,150*	988,200
3年(秋学期)	524,500	111,550	100,000	0	736,050

特別プログラム費用は、留学先の大学（コース）に関わらず一律の金額となり、留学されます2年次秋学期・3年次春学期で徴収します。また、留学授業料の値上げや、為替により変動も予測されますので、留学当該年の2月の条件により最終決定されますことをご了承ください。上記の金額は参考として、2023年2月時点の物価・為替レートを基に、留学授業料US\$13,313相当を表示しております。

* 2年生(秋)・3年生(春)の授業料と施設設備金と特別プログラム費用が留学授業として、留学先大学へ支払われます。

観光学部 観光学科

(単位 円)

年 次	授業料	教育研究諸料	施設設備金	特別プログラム費用	計
2年(春学期)	519,500	111,550	100,000	0	731,050
2年(秋学期)	519,500*	111,550	100,000*	223,500*	954,550
3年(春学期)	524,500*	111,550	100,000*	223,500*	959,550
3年(秋学期)	524,500	111,550	100,000	0	736,050

特別プログラム費用は、留学先の大学（コース）に関わらず一律の金額となり、留学されます2年次秋学期・3年次春学期で徴収します。また、留学授業料の値上げや、為替により変動も予測されますので、留学当該年の2月の条件により最終決定されますことをご了承ください。上記の金額は参考として、2023年2月時点の物価・為替レートを基に、留学授業料AS\$18,430相当を表示しております。

* 2年生(秋)・3年生(春)の授業料と施設設備金と特別プログラム費用が留学授業として、留学先大学へ支払われます。

農学部 環境農学科

(単位 円)

年 次	授業料	教育研究諸料	施設設備金	特別プログラム費用	計
2年(春学期)	531,500*	149,700	125,000*	121,150*	927,350
2年(秋学期)	531,500*	149,700	125,000*	121,150*	927,350

特別プログラム費用は、留学先の大学（コース）に関わらず一律の金額となります。また、留学授業料の値上げや、為替により変動も予測されますので、留学当該年の2月の条件により最終決定されますことをご了承ください。上記の金額は参考として、2023年2月時点の物価・為替レートを基に、留学授業料CAN\$6,956相当を表示しております。

*全期分の内、国外研修期間中の授業料・施設設備金の4/12カ月と特別プログラム費用が留学授業として、留学先大学へ支払われます。

(4) 預り金について〈2023年度参考〉

●書籍費

1年次必修科目の教科書購入費用にあてます。17,300円

●研修費

各学科の特性に応じた見学・研修、および、学生の皆さんのが在学中十分な教養を身につけるための費用にあてます。

※預り金（書籍費・研修費）は、卒業時に精算します。

3 特別プログラム、旅費・諸経費等〈2023年度参考〉

(1) 文学部英語教育学科

●特別プログラム、旅費・諸経費等

2年次秋学期から3年次春学期にかけて、海外留学が必修となっています。留学先の授業料（留学費用）は、本学の学費に含まれています（P.15・16参照）。これとは別に、査証取得費、留学保険費、渡航費、宿泊費（ホームステイまたは寮）、英語運用能力試験受験費、その他諸経費として約240万円が必要です（現地交通費・生活費などを含む個人的経費を除く）。

*上記の金額は、2023年4月時点の物価、為替レートに基づくもので、変動することがあります。また、出発日、滞在期間、宿泊形態（ホームステイまたは寮）、留学先大学・国によっても異なります。

*海外留学の実施方法、滞在期間、諸経費の内容・支払い方法については、順次ご案内します。

*海外留学が安全に実施できる状況でないと本学が判断した場合は、海外留学を一部またはすべて中止し、日本国内で受講します（状況によっては現地からのオンライン授業を含みます）。

(2) 観光学部観光学科

●特別プログラム、旅費・諸経費等

2年次秋学期から3年次春学期の1年間、留学条件を満たす全ての学生は海外提携先大学へ留学することになっています。本留学は卒業要件の一つであり、留学期間を含めて4年間での卒業が可能です。留学先大学の授業料は、本学の学費に含まれており、本学から留学先大学への納付となります(P.14・15参照)。ただし、前述の学費以外に査証取得費、留学保険費、渡航費、宿泊費(ホームステイまたは学生寮)、その他諸経費として約220万円を別途必要とします(個人的経費を除く)。

- *上記の費用は、2023年4月時点の物価、為替レートに基づくもので、変動することがあります。また、出発日、宿泊形態(ホームステイ、学生寮など)によっても異なります。
- *海外渡航または海外留学が安全に実施できる環境でないと本学が判断した場合には、学生は現地に渡航せず留学先大学のオンライン授業を日本国内で受講するなどプログラムは変更されます。
- *特別プログラム期間中に実施されるインターンシップについては別途通勤・移動のための交通費が必要となります。現地への渡航が不可能となって国内でインターンシップが実施される場合も同様に、通勤・移動のための費用が別途必要となります。
- *留学プログラムおよびインターンシップの再履修には別途の費用が必要です。

(3) 農学部環境農学科

●特別プログラム、旅費・諸経費等

2年に実施される特別プログラム(国内プログラム:約10日間、および海外プログラム:約4ヶ月間)のため、旅費・諸経費等として約110万円を別途必要とします(個人的経費を除く)。

- *1年次の秋学期以降に、各プログラムの実施方法、派遣時期・諸経費の内容・支払い方法等についてご案内いたします。
- *上記の費用は、2023年4月時点の物価、為替レートなどに基づくもので、変動することがあります。
- *費用総額は、派遣時期や派遣先等の違いによって異なります。
- *学生の安全確保が困難と本学が判断した場合は、国内プログラムについては、実施時期を延期する場合があります。海外プログラムについては、延期または現地大学教員によるオンライン授業とする可能性があります。そのような場合の科目履修や費用については、改めてご連絡します。

●刈払機安全衛生教育

1年次の農場実習内で実施される刈払機取扱いの安全衛生教育のため、15,000円を別途必要とします。

4 体育着について〈2023年度参考〉

入学者は、「健康教育」(1年次必修)の授業用に半袖シャツを購入していただくことになります(価格は4,830円)。また、教育学部の入学者は、半袖シャツに加え、トレーニングシャツ・ハーフパンツの3点を購入していただくことになります(価格は14,740円、合計19,570円)。

教育学部以外の入学者で、教職課程の受講を希望する場合は、入学後にトレーニングシャツ・ハーフパンツ(価格は14,740円)を購入していただくことになります。購入方法は、入学後の教職課程のガイダンス等で説明します。

5 教職課程の受講を希望する方へ〈2023年度参考〉

教職課程を受講するには、授業料の他に別途、教職課程受講料が必要になります。教職課程受講料は、教員採用試験の合格に向けて1年生から各学年で実施する各種教職講座等や教育実習・保育実習の費用にあてます。

なお、取得を希望する教育職員免許状の種類や資格により、実習回数や講座内容が異なることから、金額も異なります。小学校教諭免許状取得希望者の場合／中学校・高等学校教諭免許状取得希望者の場合の教職課程受講料を参考例として記載いたします。

【例】小学校教諭免許状取得希望者の場合／中学校・高等学校教諭免許状取得希望者の場合

年次	教職課程受講料	受講内容
1	15,700円	参観実習、教職講座、教員採用模擬試験等
2	13,700円	論作文等講座、教員採用模擬試験等
3	52,500円	介護等体験、実習事前指導、論作文・面接対策等講座、教員採用模擬試験等
4	35,900円	教育実習(現場実習・事後指導)、フォローアップ、論作文・面接対策等講座、教員採用模擬試験等

※芸術学部の場合は2年次に介護等体験、3年次に教育実習を実施するため、金額が異なります。

※教職課程受講料は、経済状況等の変動により、今後改定されることがあります。

※教職課程を受講するにあたり、各学年で設定された条件をクリアする必要があります。

(注) 別途受講料が必要となる場合があります。詳細は、入学後に実施する教職課程のガイダンスで説明します。

6 父母会について <2023年度参考>

1) 父母会への入会

本学では創設以来、学生と教員と父母の「三位一体の教育」を教育信条の一つとして掲げ実践しています。父母会の活動はまさにその一環であり、地区別父母会の開催、教育活動支援事業、父母会ホームページの運用など有意義な活動を展開しています。父母会は在学生のご父母全員が会員となり組織されています。皆様にも入会していただき、父母会の活動にご協力ご支援賜りますようお願い申し上げます。

2) 父母会費

父母会費は年額12,000円（一括納入）で、上記活動の諸費用・月刊誌「全人」の購読料に充当いたします。
※父母会費は、学費と同時に納入していただきます。また2年次以降も同様に納入していただきます。

7 学友会について <2023年度参考>

1) 学友会への入会

学友会は玉川大学・玉川学園の卒業生および在学生とその父母を含めた約12万人で構成される組織です。「玉川学園創立の精神を尊び、全人教育の理念を世にひろめるとともに、会員相互の親睦を図り、会員との関係を密にして、常に母校の発展に寄与すること」を目的に活動を続けています。とりわけ学生、大学院生に対しての勉学と研究活動を物心両面から支援するために寄附講座・特別講義の開講や正課外活動を含む、助成金支給等の教育活動支援を幅広く行っています。

皆様にも入会していただき、学友会の活動にご協力ご支援賜りますようお願い申し上げます。

2) 学友会費

学友会費は年額3,000円（一括納入）で、様々な在学生支援の諸費用に充当いたします。また会報「たまがわ」を年1回発行いたします。

※学友会費は、学費と同時に納入していただきます。また2年次以降も同様に納入していただきます。

8 玉川大学教育充実資金の募金について（予告案内）

玉川学園教育研究施設設備等整備資金として、4月入学後より任意の寄付金募集をいたします。

改めてご案内をいたしますが、募金の趣旨をご理解いただき、何卒ご協力くださいますようお願い申し上げます。

●学費に関する問い合わせ先

玉川学園経理部 学費係 TEL 042-739-8760（直通）

●玉川大学教育充実資金に関する問い合わせ先

玉川学園経理部 募金係 TEL 042-739-8118（直通）

入学後に利用するパソコンについて

本学では、教室での対面授業とコンピュータやネットワークを活用したeラーニングを併せて行うことにより効果的な学修機会を提供しています。また、履修科目を登録するなど学修に関する事項の他、大学からの連絡や掲示など大学生活に必要な情報もネットワークを通じて確認します。

学生は全員ノートパソコンを所有し、講義や大学生活の様々な場面で活用することになります。

入学手続後に、学部・学科ごとの推奨ノートパソコンの案内を送付いたします。なお、既にノートパソコンを所有している場合には、案内に指定する仕様を満たしていれば使用することができます。

教育ローン

1 玉川大学教育ローン〈銀行〉

本学では、独自の奨学金制度のほかに本学学生（本学受験者を含む）を対象に、指定の提携銀行による「玉川大学教育ローン」制度（市中金融機関の教育ローンより金利および条件を優遇）があります。

1) 玉川大学教育ローンの概要

対象者 (資格)	本学入学予定者および在学生の保護者等 原則として親（銀行系保証会社の保証の要件を満たしている者）
用途	入学金および授業料等
融資額	上限額は300万円から500万円（金額内であれば、複数回の利用可） ただし、1回の限度額は入学試験要項および学費等振込依頼書の記載額を上限とする。
利率	参考 2023年5月現在 変動型金利 3.475%～3.975%
担保	無担保
融資形態	変動金利
融資期間	1年以上14年以内（繰上償還可能）
返済方法	元利均等返済 融資月の翌月から毎月一定日に支店の預金口座から自動引き落としの方法で返済。 ただし、元金のみ最短在学年限内の据置を可能とし、利息のみの返済が可能。 (一部金融機関を除く)
手続方法	本教育ローンの利用を希望する場合、提携銀行の本・支店に保護者等が直接申入手続を行う。

*融資資格、利率、融資期間、必要書類等は各銀行により異なりますので、直接ご確認ください。

2) 玉川大学教育ローン（変動金利）

参考（2023年5月現在）

銀行名	融資額	融資期間	本学教育ローン利率	備考
みずほ銀行	300万円	10年以内	3.475%	*
三井住友銀行	500万円	14年以内	3年以内 3.575% 7年以内 3.775% 7年以上 3.975%	

- 各金融機関のキャンペーン等により、本学教育ローン利率よりも低い利率で借りられる場合もあります。
- 備考欄*のみずほ銀行では、学生本人（保証人は融資資格を満たした保護者であることが条件）でも融資が受けられる制度もあります（融資限度額200万円）。

3) 申込方法

本学の受験票と入学試験要項および融資必要書類を持参のうえ、提携銀行の本・支店で融資の申込みをしてください。その際「玉川大学教育ローン」の申込みである旨を必ず伝えてください（申込みから融資の実行まで、2週間程度の日数を要することがありますので、ご利用を希望される場合は、早めに各提携銀行の本・支店にお問い合わせください）。

なお、本制度を希望される場合は、必ず経理部学費係まで事前に電話にて振込金額等の確認をお取りください。

4) 融資の実行

- ①融資審査の手続完了後、本学より送付の合格証および学費等振込依頼書により、銀行と契約のうえ振込みを行っていただきます。
- ②融資を受けた以後に、入学辞退および退学した場合は、融資金額を一括繰上償還となりますので、ご了承ください。
- その他詳細につきましては、各提携銀行にお問い合わせください。

問い合わせ先	みずほ銀行	町田支店	TEL 042-723-0317
	三井住友銀行ネットローンプラザ	町田支店担当	TEL 0120-523-605

2 国の教育ローン（日本政策金融公庫 国民生活事業）

本学に入学時・在学中にかかる費用を対象とした公的な融資制度です。詳細につきましては、下記までお問い合わせください。

融資額	利率	返済期間	使いみち	返済方法
学生 1人あたり 350万円以内	年2.25% (母子家庭または 父子家庭 年1.85%) 2023年5月現在	18年以内	入学金、授業料、教科書代、アパート・マンションの敷金・家賃など	毎月元利均等返済他 (ボーナス時増額返済 や、在学期間中利息のみ支払い可能)

「国の教育ローン」コールセンター TEL 0570-008656 (ナビダイヤル) TEL 03-5321-8656

玉川学園経理部 学費係 TEL 042-739-8760 (直通)

入学後の住まい

本学では、住まいを必要とする皆さんのために、学生マンション・アパート等の紹介業務をタイプ別に4つの専門業者に委託しています。詳細は、以下連絡先に問い合わせるか、Webサイトをご覧ください。

提携会社

●玉川大学女子学生専用マンション（NCRe玉川学園）の紹介

西松地所(株) NCRe玉川学園女子学生専用マンション担当

TEL 0120-335-150 <https://www.n-jisho.co.jp/tamagawa/>



●食事付き学生寮の紹介

株共立メンテナンス 学生寮事務局

TEL 0120-88-1030 <https://www.gakuseikaikan.com/dp/tamagawa/>



●学生マンション・アパート・食事付き学生会館の紹介

株学生情報センター ナジック町田店

TEL 0120-749-339 <https://school.749.jp/tamagawa/>



株ジェイ・エス・ビー・ネットワーク UniLife町田店

TEL 0120-434-770 <https://www.unilife.co.jp/school/tamagawa/>



[一般選抜] 給付型奨学金入学試験・国公立大学併願スカラシップ入学試験について

総合型入学審査を受験した方（合格者を含む）も給付型奨学金入学試験・国公立大学併願スカラシップ入学試験を受験できます。ただし、総合型入学審査合格者については、入学手続きを完了した学科にのみ出願が可能です。

※詳細は給付型奨学金入学試験・国公立大学併願スカラシップ入学試験の入学試験要項をご確認ください（9月中旬公開予定）。

1 給付型奨学金入学試験



本学の入学試験において一定の優秀な成績を収めた方に対し、成績に応じて授業料の全額、半額相当、3分の1相当を最大4年間給付します（入学金・教育研究諸料・施設設備金・特別プログラム費用^{*1}・諸費は全額納付が必要）。入学後は学期ごとに学業成績状況などにより継続の可否の審査を行い、給付を取り消す場合があります。

2月2日・3日は、玉川大学試験場（東京都町田市）の他、学外試験場15会場での受験が可能です（教育学部教育学科 保健体育専攻志願者および芸術学部で実技を選択する志願者は本学試験場での受験となります）。

*1 該当学科：文学部英語教育学科・観光学部観光学科・農学部環境農学科

1) 募集する学部・学科および人員	前期日程 後期日程	全学部・学科合計で最大40名 全学部・学科合計で最大10名
2) 出願期間	前期日程 後期日程	2024年1月4日（木）～1月23日（火）消印有効 2024年2月6日（火）～2月21日（水）消印有効
3) 試験日	前期日程 後期日程	2024年2月2日（金）～2月5日（月） 2024年3月4日（月）
4) 合格発表日	前期日程 後期日程	2024年2月16日（金） 2024年3月14日（木）
5) 試験科目	前期日程 後期日程	本学Webサイト（入試Navi）、入試ガイド、一般選抜入学試験要項等をご確認ください。

2 国公立大学併願スカラシップ入学試験【3教科型】【5教科型】



大学入学共通テストにおいて一定の優秀な成績を収めた方に対し、最大4年間、学費等納付金を国公立大学授業料（¥535,800^{*2}）と同額とします（入学金・特別プログラム費用^{*1}・諸費は全額納付が必要）。入学後は学期ごとに学業成績状況などにより継続の可否の審査を行い、資格を取り消す場合があります。

*1 該当学科：文学部英語教育学科・観光学部観光学科・農学部環境農学科

*2 国公立大学の授業料に変動があった場合、その金額に準じて変更となります。

1) 募集する学部・学科および人員	前期日程 後期日程	【3教科型】【5教科型】を合わせて全学部・学科合計で最大40名 【3教科型】【5教科型】を合わせて全学部・学科合計で最大10名	
2) 出願期間	前期日程 後期日程	2024年1月4日（木）～1月12日（金）消印有効 2024年2月6日（火）～2月21日（水）消印有効	※大学入学共通テストへ別途出願が必要です
3) 合格発表日	前期日程 後期日程	2024年2月16日（金） 2024年3月14日（木）	
4) 試験科目	本学Webサイト（入試Navi）、入試ガイド、一般選抜入学試験要項等をご確認ください。		

玉川大学における受験生の個人情報の取扱いについて

玉川大学では、「個人情報の保護に関する法律」や個人情報保護委員会が示すガイドラインなどの諸法令に基づき、「学校法人玉川学園 個人情報保護方針」を定め、本学内の諸規程を整備し、個人情報の適正な取扱いを行っております。

つきましては、皆様からご提出いただいた個人情報は、次のように取扱うこととします。

※「個人情報保護委員会」とは、公正取引委員会や国家公安委員会のように独立性が高く、独自の権限行使できる内閣府の外局です。

個人情報の利用目的について

ご提出いただいた個人情報は、以下の目的に利用いたします。

入学試験：入学選考および審査に関する業務

防犯のため監視カメラ使用による録画映像管理

要配慮個人情報の取得について

健康上等の理由で受験時に配慮を希望される場合、要配慮個人情報をご提出いただく場合があります。当該情報の取得時には受験上の配慮の目的以外に利用しません。

※「要配慮個人情報」とは、人種、信条、病歴等が含まれる個人情報のことと、本人の同意をとつて取得することを原則義務とし、本人の同意を得ない第三者提供（含む、オプトアウト手続き）は禁止されています。（個人情報保護法第2条第3項）

個人情報の利用および第三者への提供について

個人情報の利用および提供は、利用目的の範囲内で行います。業務上で範囲を超えた利用および提供を行う場合は、事前に利用目的等を公表またはお知らせし、ご本人から同意をいただきます。なお、個人情報の提供が義務付けられた法令や生命・財産の保護のために緊急を要する場合は、ご本人の同意を得ずに提供することがあります。（個人情報保護法第27条第1項）

個人情報を取扱う業務の委託について

利用目的の範囲内で、個人情報を取扱う業務を外部に委託する場合があります。その場合は、個人情報を適正に取扱っていると認められる委託先を選定し、個人情報に関する秘密保持契約等を取り交わすとともに、適切な管理を行います。

個人情報の未提出および未記入による結果について

本学が指定する書類が未提出の場合もしくはその書類に未記入事項があった場合は、利用目的に示す事項を受けることができません。

ご本人の保有個人データの開示等に関する権利について

①保有個人データ及び保有個人データの第三者提供記録の開示請求

所定の手続きにより、保有個人データ及び保有個人データの第三者提供記録の開示を請求することができます。なお、この開示請求が指導・評価・診断・選考等に関する保有個人データの場合は、必ずしも応じられない場合がありますのでご留意ください。開示請求は原則としてご本人からの請求とし、未成年者からの請求は、親権者による請求が必要となります。

②保有個人データの訂正、追加又は削除、利用の停止、消去及び第三者への提供の停止請求

所定の手続きにより、保有個人データの記録に誤りがある場合、訂正・追加又は削除を請求することができます。また、保有個人データが法令の定める範囲を超える場合、もしくはご本人の同意を得ないで本学が定めた利用目的を超えて第三者に提供・利用がされているという理由の場合、本学が保有個人データを利用する必要がなくなった場合及び保有個人データの取扱いによりご本人の権利又は正当な利益が害されるおそれがある場合、当該保有個人データの利用停止、消去又は第三者への提供の停止を請求できます。なお、指導・評価・診断・選考等に関する保有個人データの場合は、必ずしも応じられない場合がありますのでご留意ください。訂正・削除・利用停止は原則として、ご本人からの請求とし、未成年者からの請求は、親権者による請求が必要となります。

③請求の方法

開示及び訂正・削除・利用停止請求にあたっては、本学指定の「保有個人データ開示等請求書」に必要事項を記入し、以下の部署に提出してください。「請求書」の用紙は以下の窓口にお申出ください。請求に対する回答は、請求に関する諸手続き完了日から起算して10日以内（土・日・祝日及び学校法人玉川学園が定める休日を除く）に対応いたします。

入試広報部入試課（経塚オフィス棟1階/TEL 042-739-8181）

④異議の申立て

開示等の請求に対する決定事項について不服がある場合は、本学に異議の申立てをすることができます。申立てについて審査し、その結果を文書により通知いたします。なお、手続方法については「個人情報保護に関する相談窓口」にお問い合わせください。

苦情・相談について

本学の個人情報の取扱いについての苦情・相談は、以下の窓口にお問い合わせください。

個人情報保護に関する相談窓口

学校法人玉川学園総務部総務課（本部棟4階）

TEL : 042-739-8953 / FAX : 042-739-8795 / e-mail : privacy@tamagawa.ac.jp

（注）開示などの請求、苦情の申出に伴い取得した個人情報は、当該請求・申出の対応以外の目的には利用しません。

個人情報の取得、利用又は提供に関する同意について

ご提出いただく個人情報につきまして、出願書類の提出をもって「玉川大学における受験生の個人情報の取扱いについて」に記載する利用目的の範囲内で同意がいただけるものといたします。なお、入学手続き時には改めて書面による同意をいただきます。

玉川学園・玉川大学における個人情報保護への取組みについてWebサイトにて紹介しております。

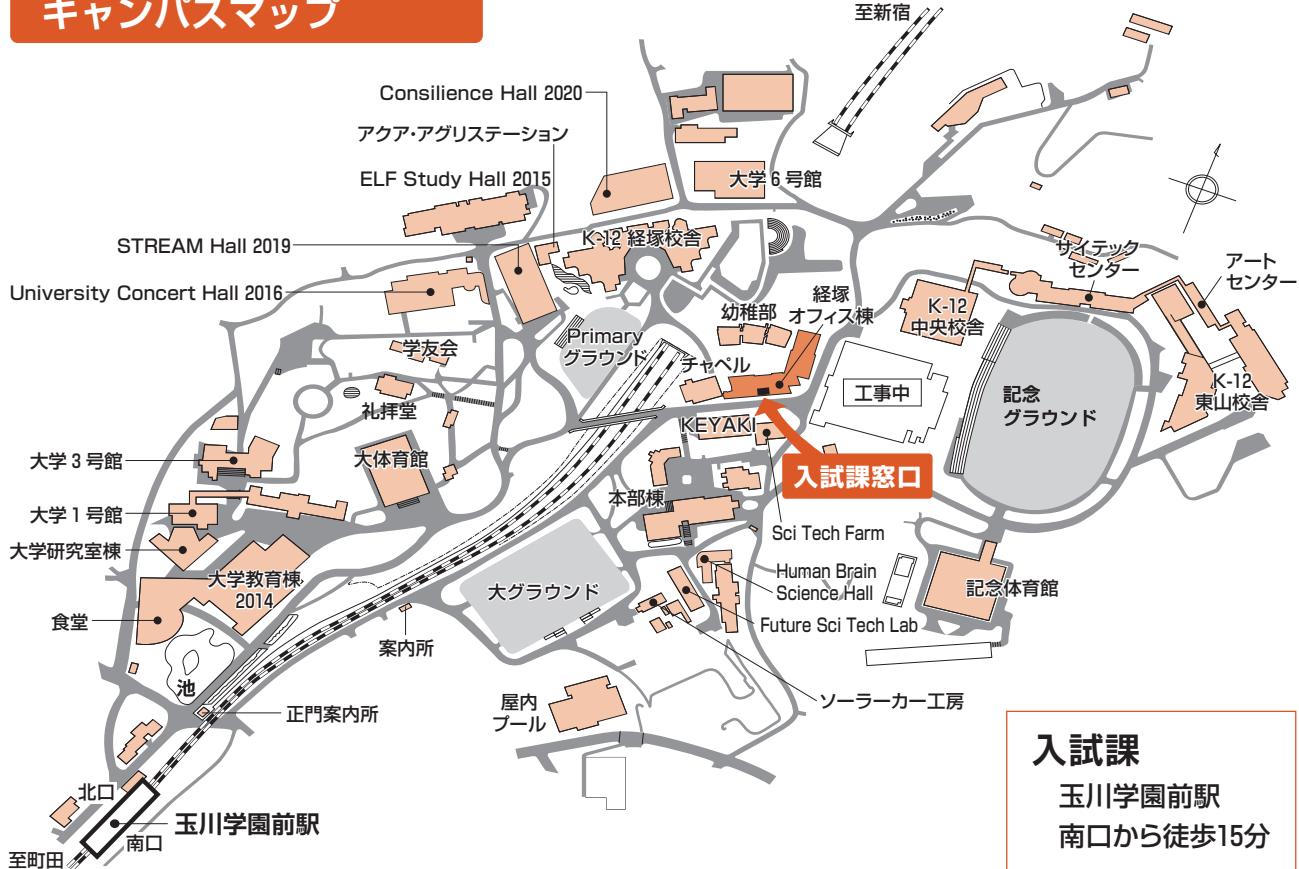
<https://www.tamagawa.jp/privacy/>

運用管理者 玉川大学入試広報部長（TEL : 042-739-8181）

個人情報保護に関する相談窓口（総務部総務課／本部棟4階）

TEL : 042-739-8953 / FAX : 042-739-8795 / e-mail : privacy@tamagawa.ac.jp

キャンパスマップ



本学までの交通アクセス（東京都町田市玉川学園 6-1-1）



小田急線「玉川学園前」駅下車

- 新宿から 小田急線 [快速急行] →『新百合ヶ丘』で [各停] [準急] に乗り換え 所要時間 約30分
 - 横浜・八王子から JR横浜線『町田』→小田急線 [各停] [準急] に乗り換え 所要時間 横浜約45分・八王子約40分
 - 小田原から 小田急線 [快速急行] →『町田』で [各停] [準急] に乗り換え 所要時間 約60分
 - 羽田空港から 京急空港線 →『京急蒲田』で京急本線に乗り換え →『横浜』へ
JR横浜線に乗り換え →『町田』で小田急線 [各停] [準急] に乗り換え 所要時間 約90分